



IDナンバー・ディスプレイ対応

SL-8号電話機

取扱説明書



技術基準適合認証品

このたびは、SL-8号電話機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

お使いになる前に

基本的な使いかた

便利な機能

オプションを利用する

SL-8号ハンドフリーボックス(オプション)を活用する

こんなときには

設定と接続方法

付録





安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。


- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品は、通報先への通報が確実に完了することを約束するものではありません。回線の不通や機器の故障等の可能性も想定し、本商品を用いた通報伝達経路以外の方法（戸外スピーカを設置する等）を別途ご用意いただくことをお勧めいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 不要となった乾電池は、市町村の条例等に基づいて廃棄してください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のサービス取扱所へお申しつけください。

危険

- 電池パックの充電は、本商品に装着して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス・マイナスの向きが決められています。本商品に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、SL-8号専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・直接はんだ付けしない。
 - ・プラス・マイナスを針金などの金属類で短絡しない。
 - ・水や海水につけたり、ぬらさない。
 - ・ネックレスなどの金属製品と一緒に持ち運んだり、保管しない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池パックは定期的に交換してください。交換時期を過ぎて使用した場合、電槽の破損により漏電の原因となることがあります。電池パックの交換については、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または内部に異物や水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所に依頼してください。
- 乾電池を使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。乾電池の液もれ、発熱、破裂の原因となることがあります。
 - ・火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・直接はんだ付けしない。
- 乾電池を分解、改造しないでください。乾電池の発熱、破裂の原因となることがあります。
- 乾電池内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- 本商品で指定されていない電池パックは使用しないでください。電池パックの破損、液もれにより火災・けが・機器の故障の原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

 **警告**

- 本商品のそばに水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品その他の容器、または小さな金属等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源コードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コード等が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードや電話機コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。



- 電源コードが傷んだ（芯線の露出、断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。

- ぬれた手で電源プラグと電話機プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で本商品进行操作しないでください。感電の原因となることがあります。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを点検してください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 乾電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- 乾電池を水や海水につけたりぬらさないでください。乾電池を発熱させたり、さびの原因となることがあります。
- 指定されていない乾電池は使用しないでください。種類やメーカーの異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の液もれ、破裂により、火災・けが・機器の故障の原因となることがあります。
- 乾電池を本商品に取り付ける場合は、機器の表示通り正しく入れてください。まちがえると乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・機器の故障の原因となることがあります。
- 消耗した乾電池は、すみやかに取り外してください。長期間放置しておくと、乾電池の液もれが発生するおそれがあり、火災・機器の故障の原因となることがあります。

お願い

- 本商品は、常時、AC100 Vの商用電源に電源プラグを差したままご使用いただくことを想定した設計となっております。電源プラグをコンセントから抜くと、電池の寿命が短くなったり、電池切れ通報機能や停電通報機能等が動作することがあります。長期不在等でやむを得ず電源プラグをコンセントから抜く必要がある場合は、電池を取り外してから電源プラグを抜いてください。

お使いになる前に（設置環境）

警告

- 直射日光の当たるところや暖房設備、ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所や湿気の多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品は、当社の提供する一般電話回線用です。ISDN回線、IP網やCATV網に接続して使用することはできません。また、ターミナルアダプタ等のアナログポートや他の通信機器（FAX等）を経由して接続しないでください。緊急通報が正常に行われない場合があります。

- 他の通信機器（FAX等）は、本商品のTEL端子に接続してください。

注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



- 本商品底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使用のとき

注意

- 本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが、破損の原因となることがあります。
- 電源を抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 本商品と電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- 乾電池を使用している場合は、停電が発生したときや電源プラグを抜いたときは、必ず新品の乾電池と交換してください。

お願い

- 本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

取り扱いについて

STOP お願い

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

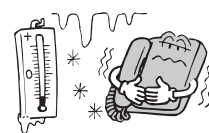


置き場所について

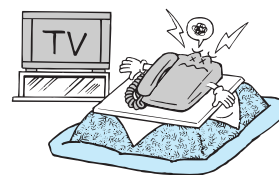
こんな場合は、電話がつながらなかったり、雑音が入ることがあります。

STOP お願い

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しなかったり、故障することがあります。



- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。



- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本商品の寿命が短くなる可能性があります。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	12

お使いになる前に

特長	14
セットを確認してください	16
各部の名前とはたらき	17
停電になったときのために	20
●電池をセットする（電池パック）	20
●電池をセットする（乾電池）	21

基本的な使いかた

緊急通報するには	24
相談電話をかけるには	25
声や呼び出し音を調節するには	26
●相手の方の声の音量を調節する	26
●声の高音部分を聞き取りやすくする	26
●呼び出し音の音量を調節する	26
電話をかけるには／受けるには	27
●電話をかける	27
●呼び出し音が鳴ったときに電話に出る	27
●電話番号を確認してかける	28
●ハンドセットを置いたまま電話をかける	29
●ハンドセットを置いたまま電話を受ける	30
電話をかけ直すには（再ダイヤル）	31
ワンタッチボタンで電話をかけるには	32
かかってきた電話番号を表示するには	33
より便利に使う	35
●ダイヤル回線からプッシュ信号を送る	35
お手持ちの電話機を接続して利用するには	36

便利な機能

便利な機能のご紹介	38
●緊急通報優先機能（強制切断機能）	38
●センサ通報機能	38
●電池切れ検出機能・電池切れ通報機能	38
●定時通報機能	39
●生活周期異常通報機能	39
●テレコントロール	40
●着信自動応答機能	41
●常夜灯	42
●補聴器対応	42

オプションを利用する

オプションのご紹介	44
オプションを接続して使うには	46
● 小電力型ワイヤレスリモートスイッチ2	46
● 各種センサ	47

SL-8号ハンドフリーボックス(オプション)を活用する

SL-8号ハンドフリーボックスでできること	50
セットの確認	51
各部の名前とはたらき	52
声や呼び出し音を調節するには	53
● 相手の方の声と呼び出し音の音量を調節する	53
壁掛けにして使うには	54
● SL-8号ハンドフリーボックスを壁に取り付ける	54
SL-8号ハンドフリーボックスの使いかた	55
● SL-8号ハンドフリーボックスで緊急通報する	55
● SL-8号ハンドフリーボックスで相談電話をかける	56
● 呼び出し音が鳴ったときに電話に出る	57

こんなときには

停電になったときは	60
● 停電になったとき	60
● 停電中は	60
● 停電が終わったとき	61
故障かな?と思ったら	62
● SL-8号電話機のトラブル	62

設定と接続方法

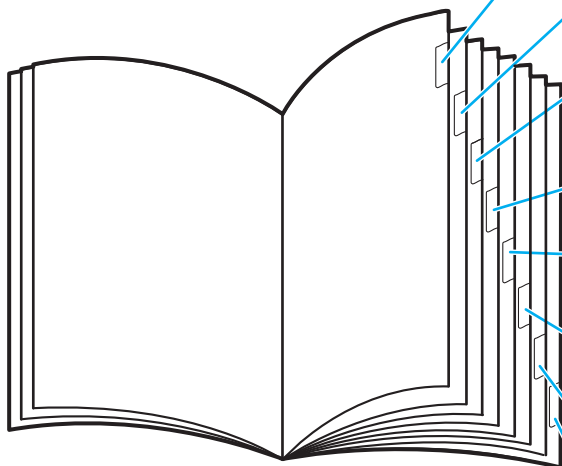
配線・設置・設定の手順	64
● ワンタッチボタンに電話番号を設定する	65
● システムデータを設定する	67
システムデータ設定P90一覧	71
配線のしかた	72

付録

索引	74
仕様	76
保守サービスのご案内	77

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成



お使いになる前に

お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

基本的な使いかた

日常、よくご利用になる機能を説明しています。

便利な機能

知っておいていただきたい便利な機能をご紹介します。

オプションを利用する

オプションの機能を説明しています。

SL-8号ハンドフリーボックス (オプション) を活用する

SL-8号ハンドフリーボックスをお使いいただくための機能を説明しています。

こんなときには

故障かな?と思ったときの確認方法などを説明しています。

設定と接続方法

設定と接続方法をまとめて説明しています。

付録

索引などをまとめています。

操作ページの構成

タイトル

操作目的ごとに、タイトルが付けられています。

操作手順説明

操作内容を示すイラストや、操作で使う電話機のボタン、ディスプレイに表示される内容などを示しています。

 はボタンなどを示しています。

参考

本商品をご利用いただく上での注意点を示しています。

参照

参照項目やページを記述しています。

電話をかけるには / 受けるには

ハンズセットを置いたまま電話を受ける

ハンズセットを持たずに電話を受け、マイクとスピーカーでお話することができます。

1 呼び出し音が鳴ったら、**[ハンズフリー]** を押します。
マイクに向かってお話しします。お話し終わるとスピーカーから聞こえます。

2 お話しが終わったら、**[ハンズフリー]** を押します。
通話が切れます。

●よりスムーズにお話しするには、お互いの声が聞き取りやすいように、相手の方が話し始めてから話し始めるようにすると、スムーズにお話できます。また、周囲の雑音が大きいときには、ハンズセットでお話してください。

●スピーカーからの音が聞こえにくいときは (P26)

30

ワンポイント

困ったときのヒントや、知っておくと便利な情報をまとめています。

お使いになる前に

ここでは、SL-8号電話機をお使いになる前に
知っておいていただきたいことをまとめています。



特長	14
セットを確認してください	16
各部の名前とはたらき	17
停電になったときのために	20

お使いになる前に

基本的な使いかた

便利な機能

オプションを
利用する

SL-8号ハンドフリー
ボックス(オプション)
を活用する

こんなときには

設定と接続方法

付
録

特長

SL-8号電話機は、簡単な操作で緊急通報や相談電話がかけられる緊急通報装置です。一人暮らしの方やお体の不自由な方に、いざというときの安心をお届けします。

参考

● SL-8号電話機は110番、119番などに通報を行う装置ではありません。

緊急通報 (☞P24)

非常 を押すだけで、緊急連絡先に電話がつながります。



相談電話 (☞P25)

相談 を押すだけで、登録してある相談先に電話がかけられます。



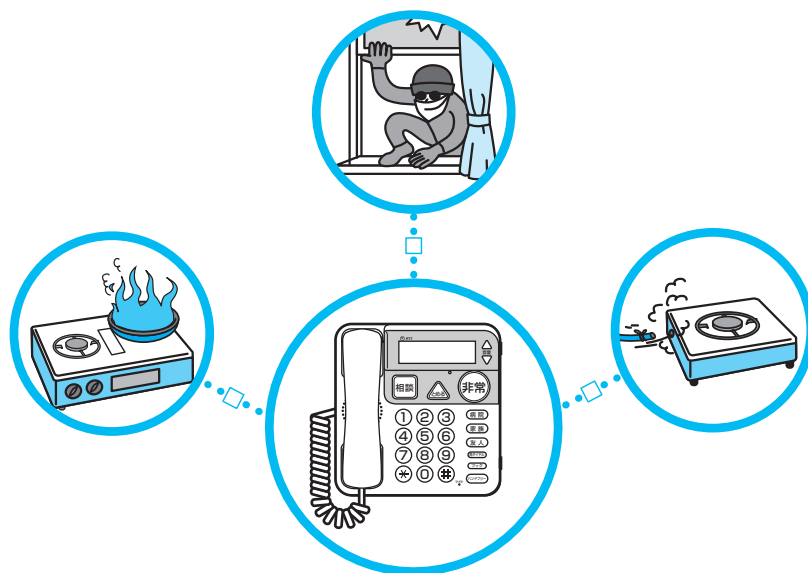
豊富なダイヤル機能（☞P31、32）

最後にかけた相手の方にボタン1つでかけ直せる再ダイヤル、登録した相手先に簡単にかけられるワンタッチボタンなどがご利用になれます。

安心機能（☞P44、47）

市販の防犯・防災センサなどを接続すると、火事やガスもれ、空き巣など、万が一のときに、登録してある連絡先に通報されます。

また、みなさまのトイレの使用の有無等から、連絡先に通報する機能もご利用いただけます。



セットを確認してください

次のものがそろっているか、お確かめください。

本体（一式）

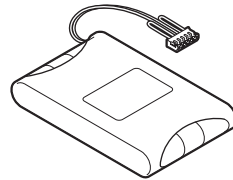


SL-8号電話機本体

付属品



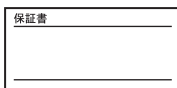
電話機コード
(1本)



SL-8号用蓄電池パック
(1個)



取扱説明書
(1部)



保証書
(1枚)



「NTT通信機器お取扱
相談センター」シール
(1枚)



示名条セット
(1枚)

● セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などお気付きの点がありましたら、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

各部の名前とはたらき

前面

液晶ディスプレイ (P19)

相談 ボタン

相談先にかけるときに押します。
(P25)

フックスイッチ

受話口

ハンドセット

送話口

ハンドセットコード

スピーカ

着信音や警報音が出ます。
ハンドフリー通話のときは、
相手の方の声が聞こえます。

ダイヤルボタン

電話をかけるときや、機能の
登録・設定などに使います。

マイク

ハンドセットを取らずにお話
しするときは、ここに向かっ
て話しかけます。

とめる ボタン

まちがえて **非常** や **相談** ボ
タンを押したときに押しま
す。通報が取り消されます。
(P24)

電源ランプ

音量ボタン

相手の方の声の音量を4段階
で調節することができます。
(P26)

非常 ボタン

緊急連絡先にかけるときに押
します。(P24)

ワンタッチ ボタン

ワンタッチボタンに登録して
ある電話番号に電話するとき
に押します。(P32)

再ダイヤル ボタン

最後にかけた相手の方に向け
直すときに押します。(P31)

フック ボタン

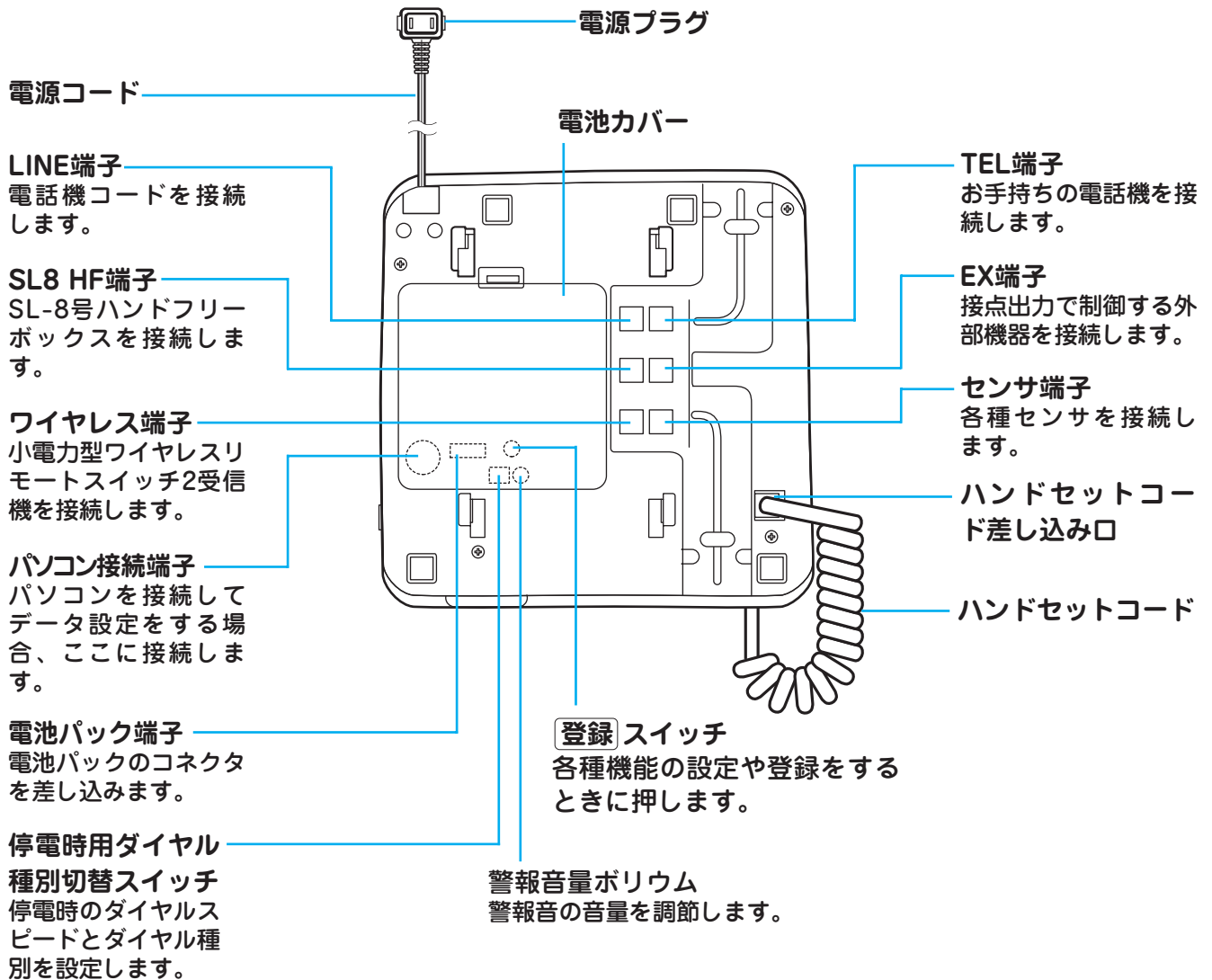
回線にフック信号を送出しま
す。

ハンドフリー ボタン

ハンドセットを取らずにお話
しするときに押します。
電話がかかってきたときに点
滅します。

各部の名前とはたらき

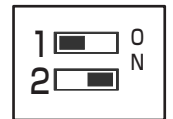
裏面



ワンポイント

● 停電時用ダイヤル種別切替スイッチを設定する

商用電源および電池電源が供給されないときにも、電話をかけたり受けたりするためには以下の設定が必要です。電池カバーの内側にある停電時用ダイヤル種別切替スイッチを、ご使用回線のダイヤル種別、ダイヤルスピードの内容に合わせて設定します。設定を変更する場合は、先の細い棒状のものでスイッチのオン/オフを切り替えます。

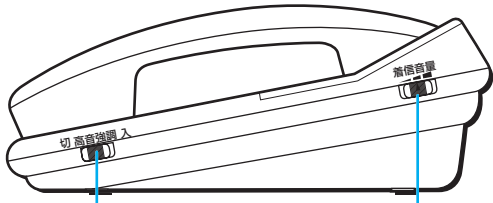


オフ側 オン側

スイッチ No.	設定項目	設定内容	設定 (初期値)
1	停電時のダイヤルスピード	ダイヤルスピードの設定*1	オン: 20PPS オフ: 10PPS
2	停電時のダイヤル種別	電話回線が、プッシュ回線かダイヤル回線かの設定*1	オン: プッシュ回線 (PB) オフ: ダイヤル回線 (DP)

*1: ダイヤル種別やダイヤルスピードがわからないときは、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

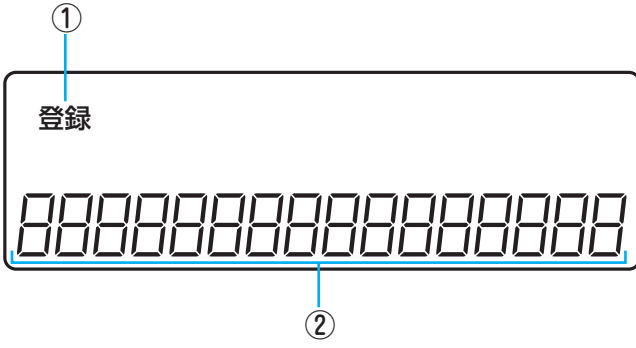
右側面



着信音量 スイッチ
電話がかかってきたときなどの呼び出し音の音量を、調節するときに使います。(P26)

高音強調 スイッチ
相手の方の声の高音部が聞こえにくいときに、高音部を強調することができます。(P26)

液晶ディスプレイの見かた



●こんなときに表示されます

①登録	各種登録を行うとき (P65)
②数字、アルファベットなど	電話番号、通話時間などの数字、および各種登録用のアルファベットなどを表示しているとき

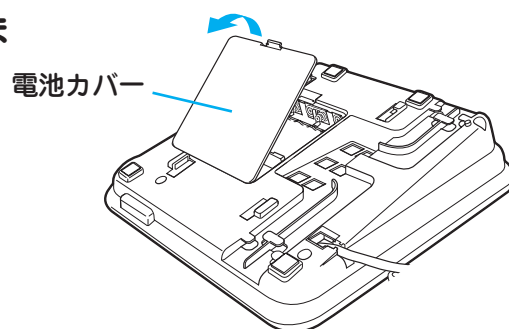
停電になったときのために

停電になったときでも緊急通報や相談電話ができるようにするためには、電池パック（充電式電池）または市販の単3アルカリ乾電池（6本）をセットします。

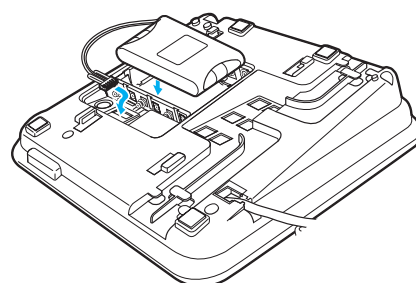
電池をセットする（電池パック）

停電中は電池が急激に消耗しますので、停電後には必ず充電してください。

- 1 電池カバーのツメを押し上げながら開けます。



- 2 電池パックのコネクタを電池パック端子に差し込み、電池パックを入れます。



参考

- 電池パックのコネクタを差し込める方向は一方に決まっています。力を入れすぎないように注意して差し込んでください。

ワンポイント

- 電池パックの使用可能時間は👉

フル充電の状態ですら約5時間使用できます。フル充電には48時間以上かかります。停電開始から約5時間以内であれば1回以上の緊急通報が可能です。ただし、オプション機器の接続の有無や、停電通報の状況、およびSL-8号電話機やオプション品の使用状態などによって、使用可能時間が短くなることがあります。

- 電池切れ通報（👉P38）を設定していると👉

設定により電池の残量が少なくなると、連絡先に自動的に通報することができます。電池を入れなくてご使用の場合は、約1時間後に電池切れ通報します。

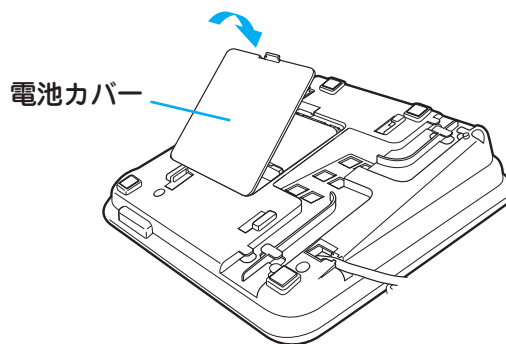
- 電池パック回収のお願い👉



Ni-Cd

電池パックはリサイクル可能なニカド電池です。交換の際は当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

3 電池カバーを取り付けます。

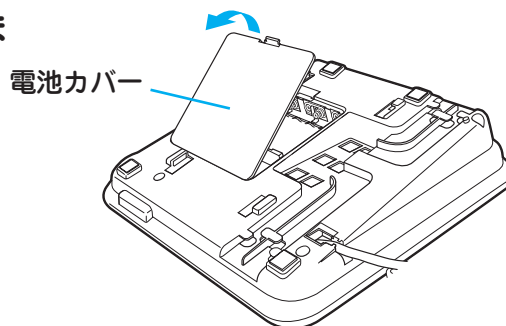


電池をセットする（乾電池）

電池パックの代わりに、市販の単3アルカリ乾電池（6本）をセットすることもできます。

アルカリ乾電池をお使いの場合、停電中は乾電池が急激に消耗しますので、停電後には新しい乾電池に交換してください。また、停電がない場合でも電池の使用期限（2年）ごとに交換してください。

1 電池カバーのツメを押し上げながら開けます。



⚠ 危険

指定されていない乾電池は使用しないでください。種類の異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の液もれ、破裂により、火災・けが・機器の故障の原因となることがあります。

消耗した乾電池は、すみやかに取り外してください。長期間放置しておくと、乾電池の液もれが発生するおそれがあり、火災・機器の故障の原因となることがあります。



● 停電時の使用可能時間は👉

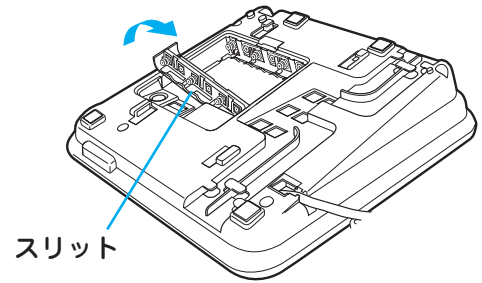
新品のアルカリ乾電池の場合、停電開始から約10時間以内であれば1回以上の緊急通報が可能です。ただし、オプション機器の接続の有無や、停電通報の状況、およびSL-8号BOXやオプション品の使用状態などによって、使用可能時間が短くなることがあります。

● 電池切れ通報（👉P38）を設定していると👉

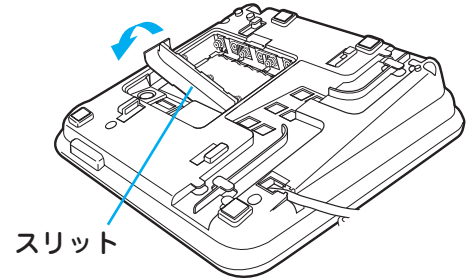
設定により電池の残量が少なくなると、連絡先に自動的に通報することができます。電池を入れなくてご使用の場合は、約1時間後に電池切れ通報します。

停電になったときのために

- ② スリットを取り外します。

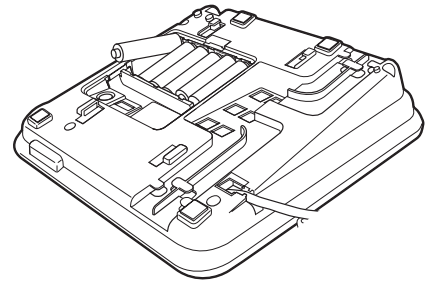


- ③ スリットを逆向きに取り付けます。

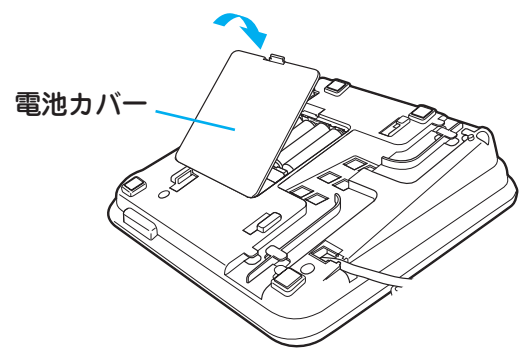


- ④ 乾電池を入れます。

乾電池の（+）・（-）の向きを確かめて正しく入れてください。



- ⑤ 電池カバーを取り付けます。



基本的な使いかた

ここでは、SL-8号電話機の
基本的な機能を説明します。



緊急通報するには	24
相談電話をかけるには	25
声や呼び出し音を調節するには	26
電話をかけるには／受けるには	27
電話をかけ直すには（再ダイヤル）	31
ワンタッチボタンで電話をかけるには	32
かかってきた電話番号を表示するには	33
より便利に使う	35
お手持ちの電話機を接続して利用するには	36

お使いになる前に

基本的な使いかた

便利な機能

オプションを
利用する

SL8号ハンドフリー
ボックス（オプション）
を活用する

こんなときには

設定と接続方法

付
録

緊急通報するには

からだの調子が悪いときなどに、登録してある緊急連絡先に通報できます。

1

非常 を押します。

「ピーポーピーポー緊急通報」という警報音が鳴り、緊急連絡先に電話がつながります。



2


マイクに向かってお話しします。

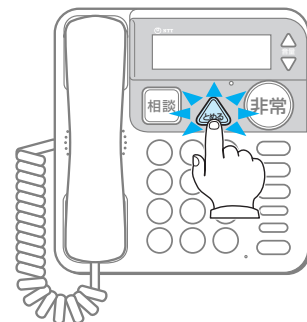
気分が悪いのですが…
来ていただけますか？

すぐにかがいます



ワン
ポイント

- まちがえて押したときは  **とめる** を押します。通報や呼び出しが停止されます。
SL-8号ハンドフリーボックスの **とめる** を押しても通報を停止します。



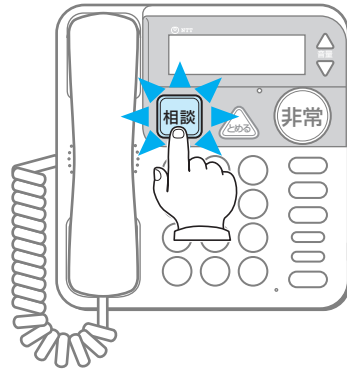
- スピーカやハンドセットからの声が聞き取りにくいときは ( P26)

相談電話をかけるには

ちょっと困ったときなどに、登録してある相談先にボタン1つで電話がかけられます。

1

相談を押して、
ハンドセットを
取り上げます。
相談先に電話がつながります。



基本的な使いかた


相談電話をかけるには

2

お話しします。



ワン
ポイント

- まちがえて押したときは  **とめる**を押します。通報や呼び出しが停止されます。
SL-8号ハンドフリーボックスの **とめる**を押しても通報を停止します。



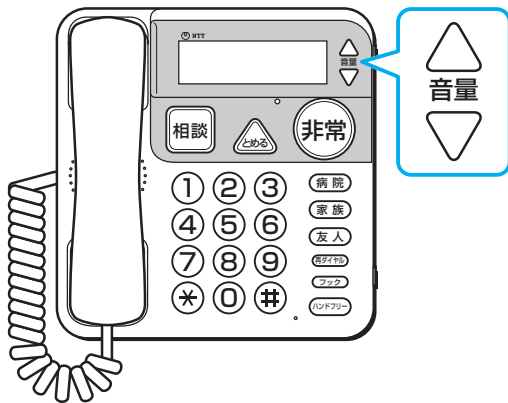
- スピーカやハンドセットからの声が聞き取りにくいときは ( P26)

声や呼び出し音を調節するには

相手の方の声の音量を調節する

ハンドセットやスピーカから聞こえる相手の方の声が聞き取りにくい場合には、音量ボタン（△／▽）で4段階に調節できます。

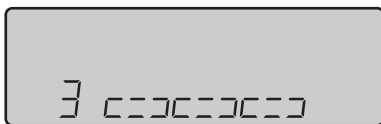
音量を大きくするときは△ボタン、小さくするときは▽ボタンを押します。



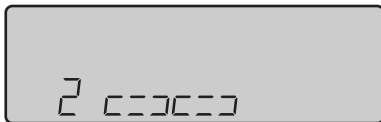
特大



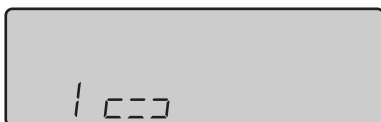
大



中



標準

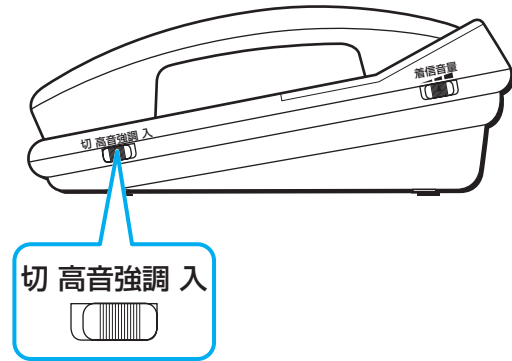


基本的な使いかた

声や呼び出し音を調節するには

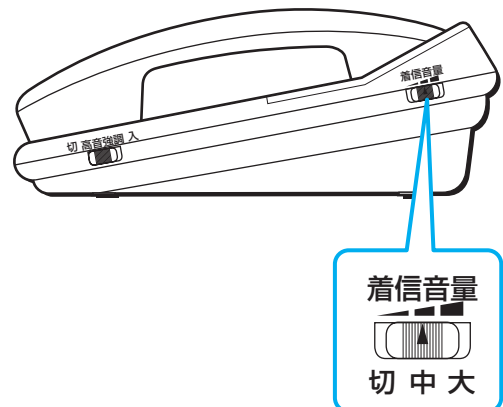
声の高音部分を聞き取りやすくする

ハンドセットでお話するときには相手の方の声の高音部分が聞き取りにくい場合には、**高音強調**スイッチを入にします。



呼び出し音の音量を調節する

電話の呼び出し音の大きさは、**着信音量**スイッチで調整します。「大」「中」または「切」に切り替えられます。



注意

- 環境により大きくしすぎると、ハウリングすることがあります。ハウリングしない範囲でご使用ください。

電話をかけるには / 受けるには

電話をかける

ハンドセットを取り上げて、電話番号を押します。
相手の方が出たらお話しします。ディスプレイには通話時間が表示されます。



基本的な使いかた

電話をかけるには / 受けるには



- 商用電源が供給されないときにも、この機能を利用するためには設定が必要です。(☞P18)

呼び出し音が鳴ったときに電話に出る

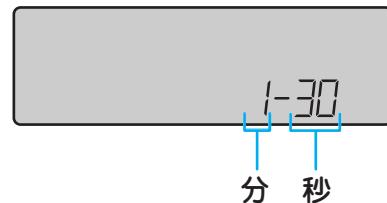
ハンドセットを置いたまま電話を受ける方法もあります。(☞P30)

呼び出し音が鳴ったら、ハンドセットを取り上げ、お話しします。

ディスプレイには通話時間が表示されます。



- 電話番号をまちがえて押したときは☞
ハンドセットを戻します。
- 通話時間の見かたは☞



- ハンドセットからの声が聞き取りにくいときは (☞P26)
- 呼び出し音の音量を変えたいときは (☞P26)
- 呼び出し音の鳴り方は☞
外からかかってきたときは「プルルル…プルルル…」と鳴ります。

電話をかけるには／受けるには

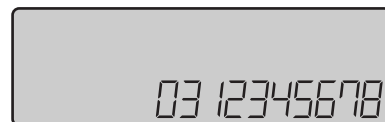
電話番号を確認してかける

押した電話番号にまちがいがないかどうか、ディスプレイで確かめてから電話をかけることができます。

基本的な使いかた

電話をかけるには／受けるには

- 1 ハンドセットを置いたまま、電話番号を押します。



- 2 まちがいがないければ、ハンドセットを取り上げます。

ディスプレイに表示された電話番号に電話がかかります。



ワンポイント

- 電話番号をまちがえて押したときは👉
とめるを押します。
電話番号の表示が消えます。



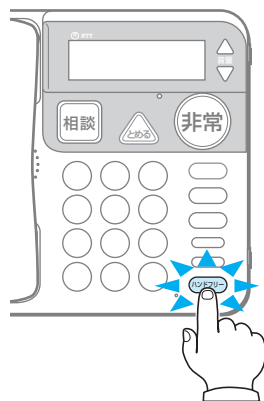
ハンドセットを置いたまま電話をかける

ハンドセットを持たずに電話をかけ、マイクとスピーカでお話することができます。

1

ハンドフリー を押
します。

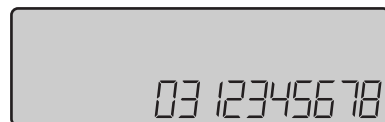
スピーカから「ツー」という音が聞こえます。



2

電話番号 を押しま
す。

相手の方が出たら、マイクに向かってお話しします。相手の方の声は、スピーカから聞こえます。



3



お話しがおわったら、**ハンドフリー**
を押します。

通話が切れます。

基本的な使いかた

電話をかけるには／受けるには



- 電話番号をまちがえて押したときは  **ハンドフリー** を押してから、手順1からやり直します。
- スピーカからの声が聞こえにくいときは ( P26)

電話をかけるには／受けるには

ハンドセットを置いたまま電話を受ける

ハンドセットを持たずに電話を受け、マイクとスピーカでお話することができます。

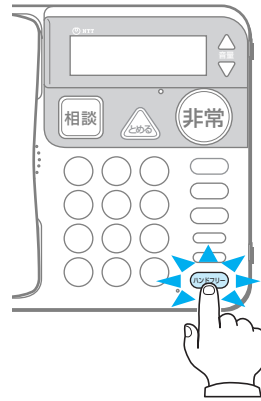
基本的な使いかた

電話をかけるには／受けるには

1

呼び出し音が鳴ったら、**ハンドフリー**を押します。

マイクに向かってお話しします。相手の方の声はスピーカから聞こえます。



参考

● 着信時には、ハンドフリーボタンが点滅します。

2

お話しがおわったら、**ハンドフリー**を押します。

通話が切れます。

ワンポイント

● よりスムーズにお話しするには👉

お互いの声が重ならないように、相手の方が話し終えてから話し始めるようにすると、スムーズにお話しできます。また、周囲の雑音が大きいときには、ハンドセットでお話してください。

● スピーカからの声が聞こえにくいときは (👉P26)

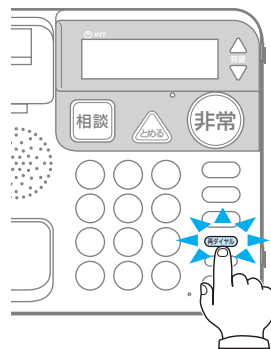
電話をかけ直すには（再ダイヤル）

相手の方がお話し中だったときや、言い忘れたことがあるときに、簡単に電話をかけ直すことができます。

1

ハンドセットを取り上げて、**再ダイヤル**を押します。

最後にかけた電話番号に、自動的にかかります。



基本的な使いかた

電話をかけ直すには（再ダイヤル）

参考

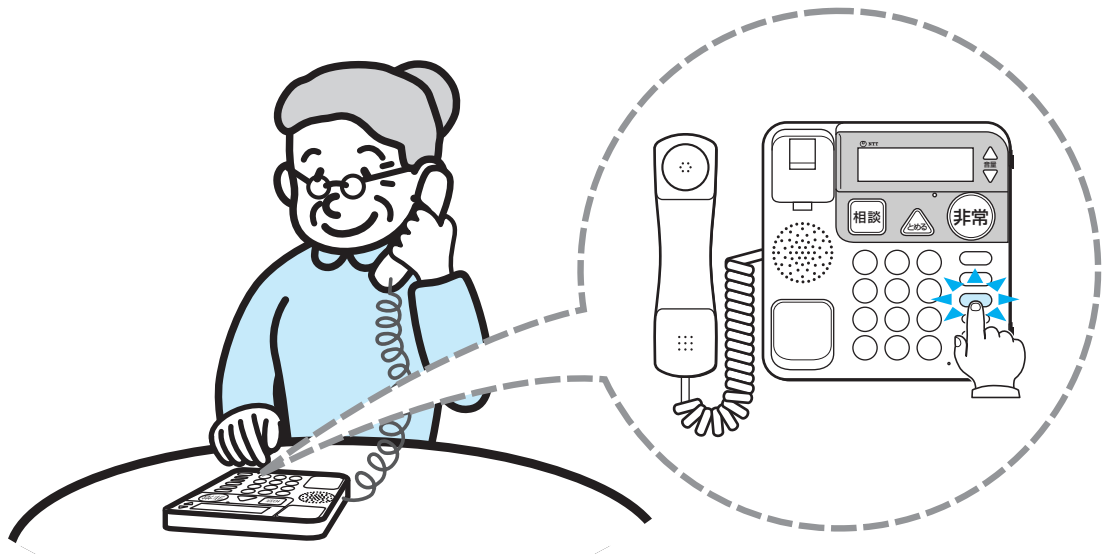
- 17桁以上ダイヤルしたときには、電話番号は再ダイヤルに記憶されません。

ワンタッチボタンで電話をかけるには

ワンタッチボタンに登録されている電話番号に、ボタン1つで電話することができます。

ハンドセットを取り上げて、ワンタッチボタンを押します。

登録されている電話番号に電話がかかります。



ワンポイント

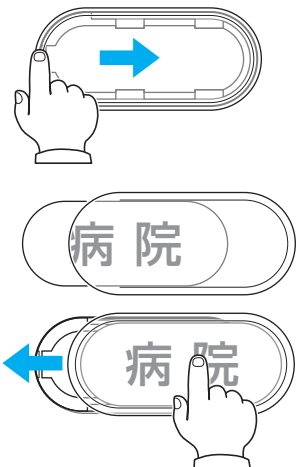
● ワンタッチボタンに電話番号を設定するには (P65)

● ワンタッチボタンに示名条を取り付けるには

① 示名条を取り付けたいワンタッチボタン上の透明カバーを、軽く押さえながら右方向にスライドさせて取り外します。

② 透明カバーの内側に示名条をはめ込みます。

③ 透明カバーの爪の位置をワンタッチボタンに合わせて置き、透明カバーを軽く押さえながら左方向にスライドさせ取り付けます。

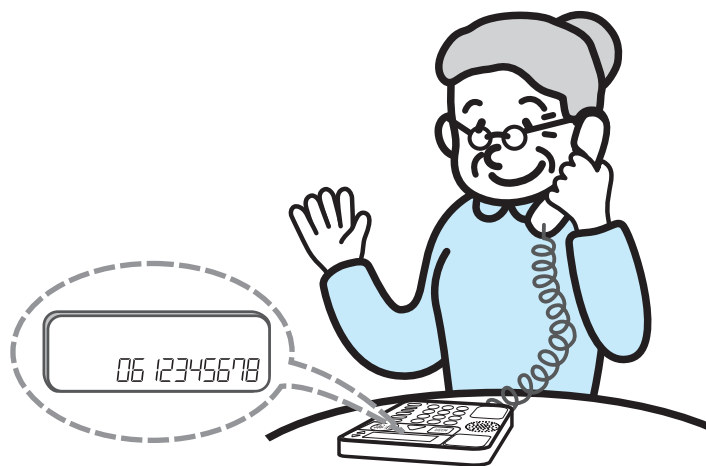


かかってきた電話番号を表示するには

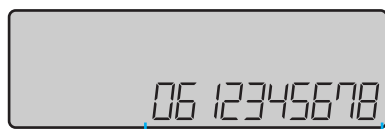
ナンバー・ディスプレイをご契約になると、電話をかけてきた方の電話番号をディスプレイに表示することができます。

電話がかかってきたとき

電話に出る前に、かけてきた方の電話番号がディスプレイに表示されるので、相手の方を確認してから電話に出ることができます。



■ このように表示されます



相手の方の電話番号

基本的な使いかた

かかってきた電話番号を表示するには

ワンポイント

- ナンバー・ディスプレイの表示を消すには☞
とめるを押します。また、ハンドセットを取り上げるか、**ハンドフリー**を押して表示を消すことができます。
- 接続している電話機でナンバー・ディスプレイを利用するには☞
ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を接続している場合は、SL-8号電話機ではなく、接続した電話機に表示することもできます。(☞P71)

参考

- ナンバー・ディスプレイは、当社の有料サービスです。料金などの詳細は、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

かかってきた電話番号を表示するには

■ 相手の方の電話番号が表示されない場合

理由	表示	表示の意味（参考）
ユーザー拒否*1		かけてきた相手の方が番号を通知しない操作をした または、表示しない契約になっている
サービス提供不可*1		相手の方がナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかけている
公衆電話発信*1		相手の方が公衆電話からかけている
サービス競合*1		サービスが競合しているために電話番号を表示できない
適用外		上記以外の理由で表示できない
エラー表示		一時的な回線の雑音などにより、ナンバー・ディスプレイのデータが正常に受信できなかった

*1：交換機から送られてくる情報です。

基本的な使いかた

かかってきた電話番号を表示するには

より便利に使う

ダイヤル回線からプッシュ信号を送る

SL-8号電話機をダイヤル回線に接続してお使いの場合でも、プッシュホンサービスを利用することができます。

- 1** 電話をかけ、つながったら ⊛ を押します。
プッシュ信号に切り替わります。
- 2** 送りたい番号のダイヤルボタンを押します。
押した番号が回線にプッシュ信号で送られます。

基本的な使いかた

より便利に使う



- プッシュ信号を利用するサービス☞
クレジット通話サービス、留守番電話へのリモコン操作などがあります。

参考

- 電話を切ると、ダイヤル信号に戻ります。

お手持ちの電話機を接続して利用するには

SL-8号電話機本体には、お手持ちの電話機が接続できます。(☞P73)
接続した電話機では、通常どおり電話をかけたり受けたりすることができます。

基本的な使いかた

お手持ちの電話機を接続して利用するには



参考

- お手持ちの電話機の詳しい使い方については、電話機の取扱説明書を参照してください。
- 他の通信機器（FAX等）は、本商品のTEL端子に接続してください。
- 緊急通報が正常に行われない場合がありますので、電話回線を他の通信機器（FAX等）を経由してSL-8号電話機に接続しないでください。
- ご使用になる機器によってはご使用になれない場合もあります。
- 緊急通報による強制切断により、お手持ちの電話機等の動作に影響が発生するおそれがあります。
- ナンバー・ディスプレイ対応やLモード対応の電話機をご使用になる場合には、設定の変更が必要になります。(☞P64、71)

便利な機能



便利な機能のご紹介38

お使いになる前に

基本的な使いかた

便利な機能

オプションを
利用する

SL8号ハンドフリー
ボックス(オプション)
を活用する

こんなときには

設定と接続方法

付
録

便利な機能のご紹介

通常は、みなさまがご自分で操作されることはありませんが、知っておいていただきたいSL-8号電話機の便利な機能をご紹介します。

緊急通報優先機能（強制切断機能）

SL-8号電話機に他の電話機が接続されているときに、**非常**が押されたりセンサからの異常が検出されると、他の電話機の通話を強制的に終了し、優先的に通報を行うことができます。

参考

- 通報を行うために他の電話機の通話を強制的に終了するときは、通話を強制終了することを知らせるメッセージ「緊急通報のため電話を切ります」が流れます。通報中は、他の電話機は無音になり、使用できなくなります。

センサ通報機能

SL-8号電話機には、市販の火災、ガスもれや防犯用などのセンサを4つまで接続することができます。

これらのセンサが異常を感知すると、センサからSL-8号電話機に通報され、SL-8号電話機が「ピーポーピーポーピーポー、火災発生」などの警報音や警報メッセージを鳴らし、さらにあらかじめ登録してある通報先に通報することができます。

電池切れ検出機能・電池切れ通報機能

停電や電源プラグ抜けなどでSL-8号電話機の電池の容量が一定より下がると、スピーカから「電池切れです」というメッセージが3回流れます。また、設定により電池切れが近いことを、あらかじめ登録してある連絡先に通報することもできます。

参考

- 停電になってから電池切れ通報を行うまでの時間は、SL-8号電話機やSL-8号ハンドフリーボックスの使用状況や、停電通報の動作状況により異なります。

定時通報機能

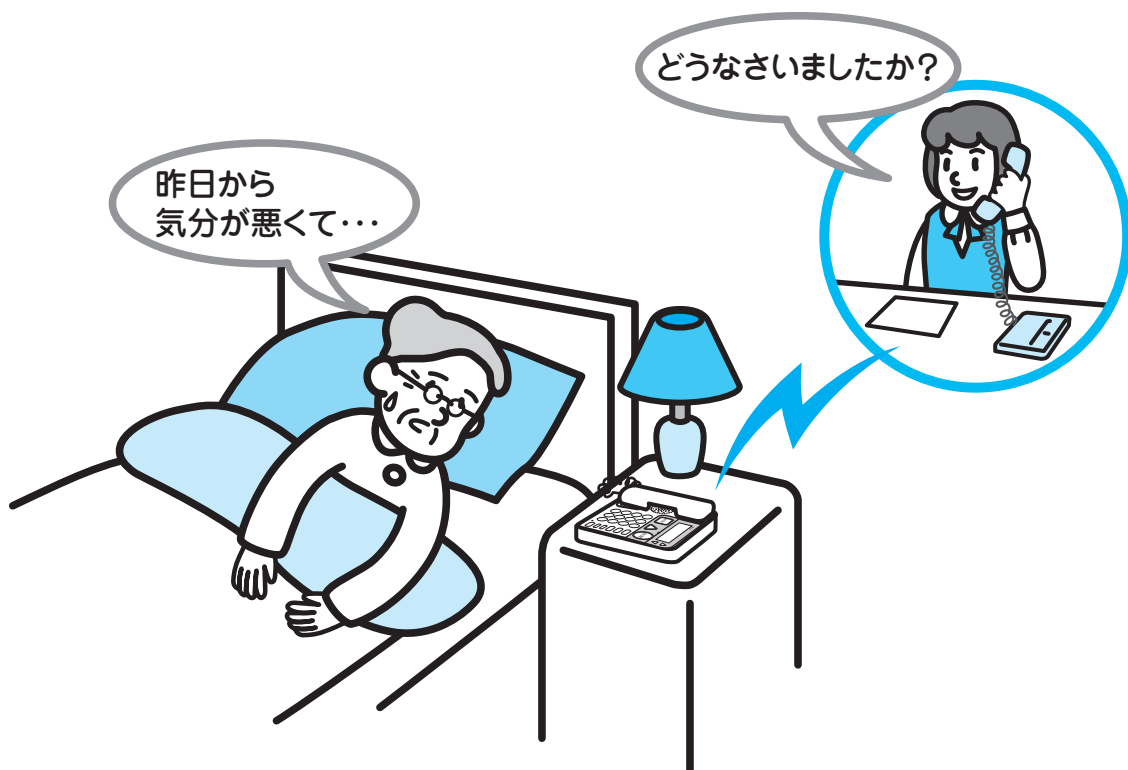
ご使用のSL-8号電話機や電話回線に異常がないことを確認するためにあらかじめ設定した間隔ごとに、自動的に通報先への定時通報を実施することができます。

たとえば、毎日午後2時の定時通報を設定していた場合、その時刻に定時通報が行われなかったときには、SL-8号電話機や電話回線に異常が発生したことがわかります。

生活周期異常通報機能

ドアやトイレなどに取り付けたセンサを通じて、一定時間以上センサの起動がない場合に通報する機能です。

たとえば、24時間に設定していた場合に、24時間の間に一度もトイレやお部屋への出入りがなかったときには、通報先で異変を察知できます。



便利な機能のご紹介

テレコントロール

緊急連絡先の電話機から、SL-8号電話機をハンズフリー通話できるようにしたり、マイクのオン/オフを切り替えるなどの遠隔操作（テレコントロール）をすることができます。

テレコントロールは、緊急通報時の通話開始後の30秒間に、操作内容に対応したダイヤルボタン（数字）を押し、プッシュ信号を送ることによって行います。

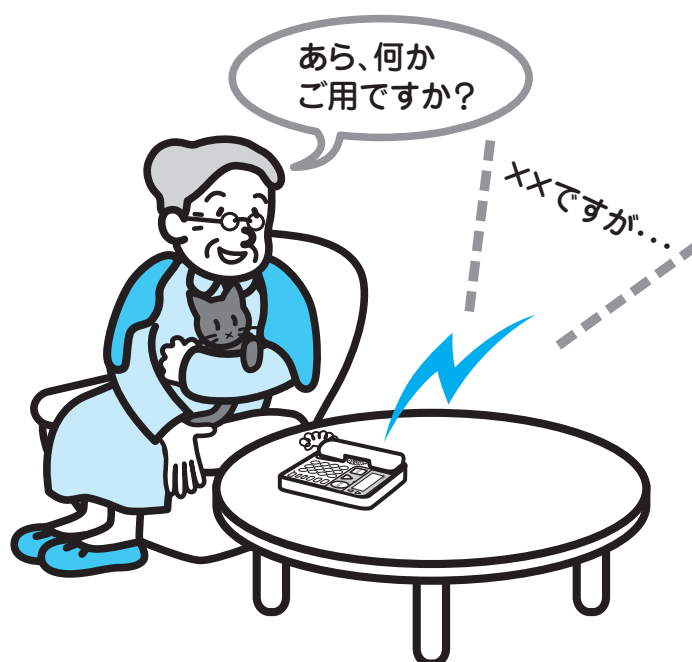
参考

- テレコントロールが正しく行われると、「ピッピッ」という音が聞こえます。
- テレコントロールでの操作を終了する場合は、⑨ ⊛ と押します。「ピー」という音が聞こえ、通話が切れます。

操作内容	ダイヤルボタン
SL-8号電話機でハンズフリー通話ができるようにする	① ① ⊛
SL-8号ハンズフリーボックスでハンズフリー通話ができるようにする	① ① ⊛
音声通報メッセージを再生する	② ① ⊛
通報の異常終了	③ ① ⊛
スピーカをオンにして、マイクもオンにする	④ ⊛
スピーカをオフにして、マイクの感度をアップする	④ ① ⊛
スピーカをオンにして、マイクをオフにする	⑤ ⊛
ハンズフリー通話時間を延長（無限）する	⑥ ⊛
接点出力1動作	⑦ ⊛
一斉に呼び出す（SL-8号電話機とSL-8号ハンズフリーボックスを同時に、スピーカをオンにして、マイクをオフにする）	⑦ ① ⊛
接点出力2動作	⑦ ① ⊛
接点出力1復旧	⑧ ⊛
接点出力2復旧	⑧ ① ⊛
電話を切る（他の連絡先に通報せずに、通報を完了する）	⑨ ⊛

着信自動応答機能

電話がかかってきたときに、自動的に応答させることができます。自動的に応答すると、「ただいま留守です。後ほどお掛け直してください」というメッセージを送出します。この時、相手の方の声がスピーカから聞こえますが、こちらの声や音は相手の方には聞こえません。なお、設定されてある時間が経過すると、自動的に通話が切れます。そのままお話しを続けたい場合は、通話中にハンドセットを取り上げるか **ハンズフリー** を押してください。



参考

- 設定されてある時間が経過する前に通話を終了させるには、**とめる** を押してください。
- 設定により、以下のようなことができます。
 - ・相手の方からの暗証番号の操作により、ハンズフリー通話を開始可能とする（初期値：不可）
 - ・メッセージを送出しない（初期値：送付する）
 - ・自動応答するまでの時間を変更する（初期値：90秒）
 - ・自動応答してから通話を切るまでの時間を変更する（初期値：3分）

便利な機能のご紹介

常夜灯

SL-8号電話機の **非常** ボタンと **相談** ボタンは、夜間や明かりのない暗い場所でもボタンの場所が分かるように、常夜灯として弱い光で常時点灯させることができます。

参考

- 緊急通報中や相談電話をしている時は、**非常** ボタンや **相談** ボタンが点灯します。この時、常夜灯は消灯します。
- 詳細は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

補聴器対応

ヒアリングエイドに対応していますので、誘導コイル（Tモード）を内蔵した補聴器をお使いの方も、ノイズの少ない音声で聴きとることができます。

オプションを利用する



オプションのご紹介44
オプションを接続して使うには46

お使いになる前に

基本的な使いかた

便利な機能

オプションを
利用する

SL8号ハンドフリー
ボックス(オプション)
を活用する

こんなときには

設定と接続方法

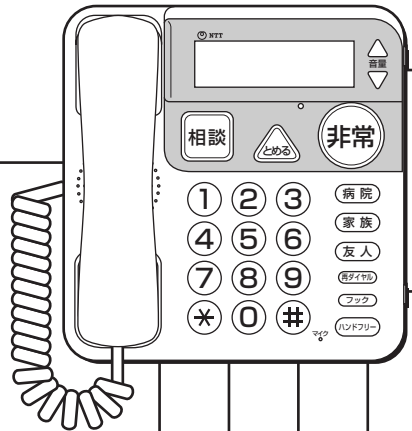
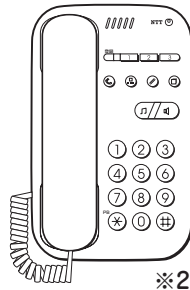
付
録

オプションのご紹介

SL-8号電話機には、より便利にお使いいただくための各種オプションが用意されています。

小電力型ワイヤレス リモートスイッチ2 (☎P46)	SL-8号ハンド フリーボックス (☎P50)	リモートスイッチS ^{※3} (☎P55)
 <p>ペンダント型送信機 受信機</p>		

当社取扱品以外にも、お手持ちの電話機（最大1台）や市販のセンサ^{※1}（火災センサ／ガスもれセンサ／生活リズムセンサなど最大計4台）を接続してご利用いただけます。（☎P36、38）



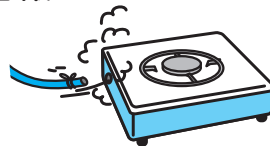
緊急事態発生!



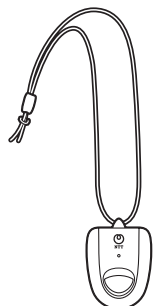
どうなさいましたか?



通報



- ※1 SL-8号電話機で使用できるセンサの詳細は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。（センサは、無電圧接点のものが使用できます。）
- ※2 ご使用になる機器によってはご使用になれない場合もあります。緊急通報による強制切断により、通話ができなくなる場合があります。
- ※3 SL-8号電話機のセンサ端子に接続することもできます。

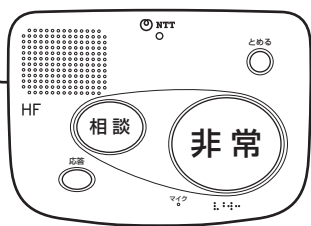


いつも身につけていられるペンダント型なので、SL-8号電話機から少し離れたところにいるときでも安心です。(P46)



オプションを利用する

オプションのご紹介

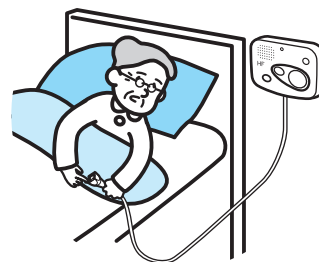


ハンドフリーボックスのボタンを押して緊急通報したり、相談電話をかけることもできます。(P55)



※3

リモートスイッチSのスイッチを押すだけで、緊急通報できます。(P55)



オプションを接続して使うには

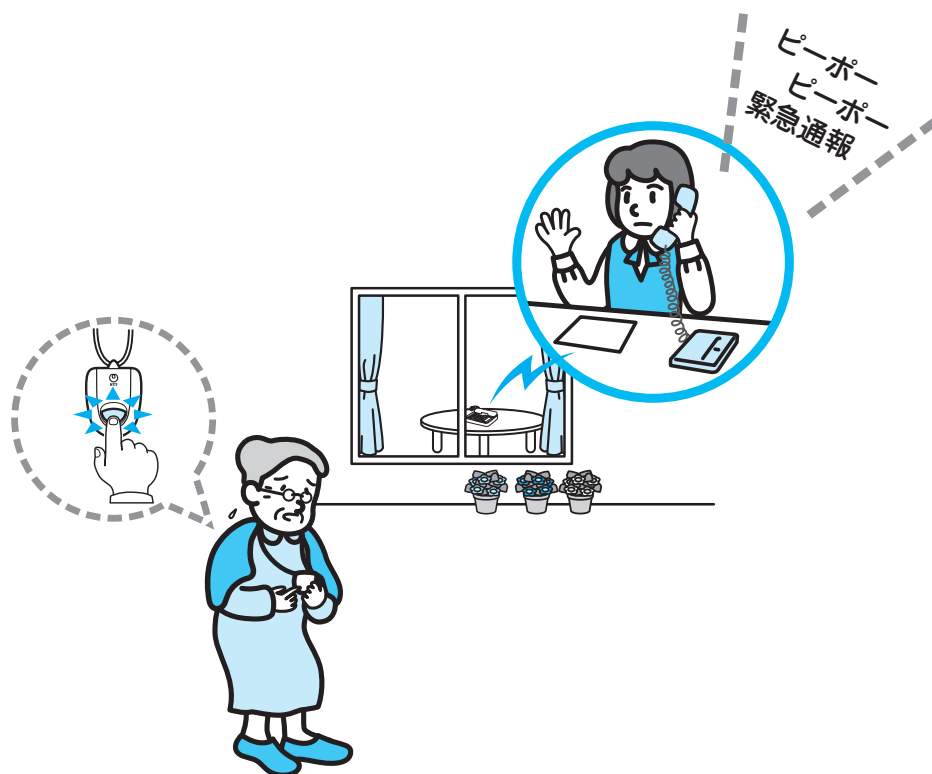
接続したオプションを使って、緊急通報したり相談電話をかけたりする方法をご紹介します。

小電力型ワイヤレスリモートスイッチ2

SL-8号電話機から少し離れたところや家の外にいるときなどでも、緊急連絡先に通報できます。ただし、ワイヤレスリモートスイッチでお話することはできません。

送信機のボタンを押します。


ランプが点滅し、緊急連絡先に通報します。

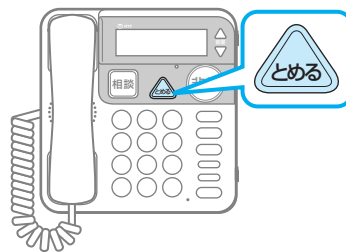


オプションを
利用する

オプションを接続して使うには

ワンポイント

- まちがえて押したときは  **とめる** を押します。通報や呼び出しが停止されます。SL-8号ハンドフリーボックスの **とめる** を押しても通報を停止します。



参考

- 送信機をご利用になるには、受信機 (P44) をSL-8号電話機に接続しておく必要があります。

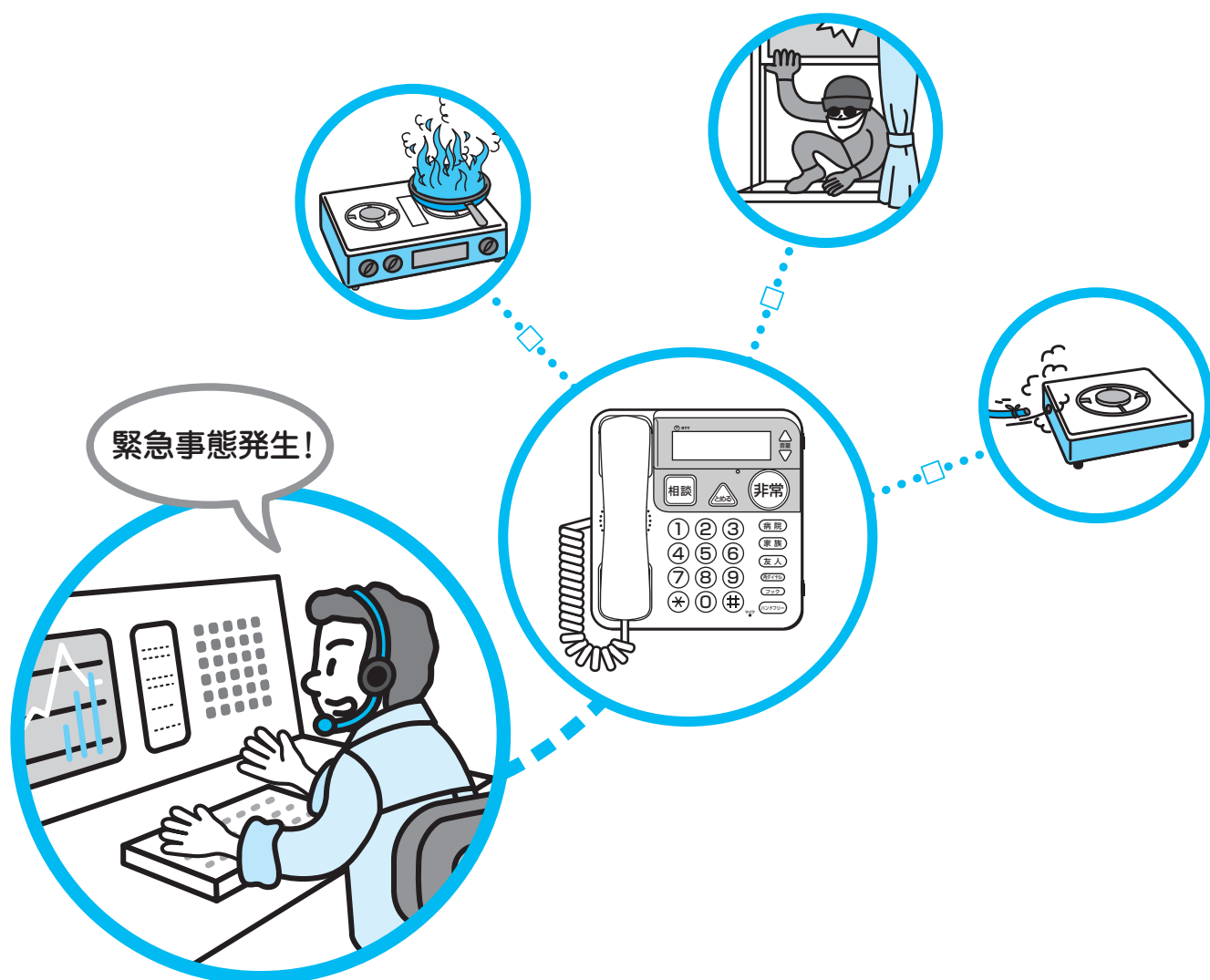
各種センサ

SL-8号電話機には、火災、ガスもれ、防犯用などの市販のセンサを4つまで接続することができます。

センサが異常を感知すると、SL-8号電話機が警報音を鳴らし、あらかじめ登録してある通報先に自動的に通報します。

通報先が応答すると、警報音が停止します。

みなさまがお留守のときでも、一定の時間SL-8号電話機がマイクでお部屋の様子（物音など）を通報先に伝えることもできます。

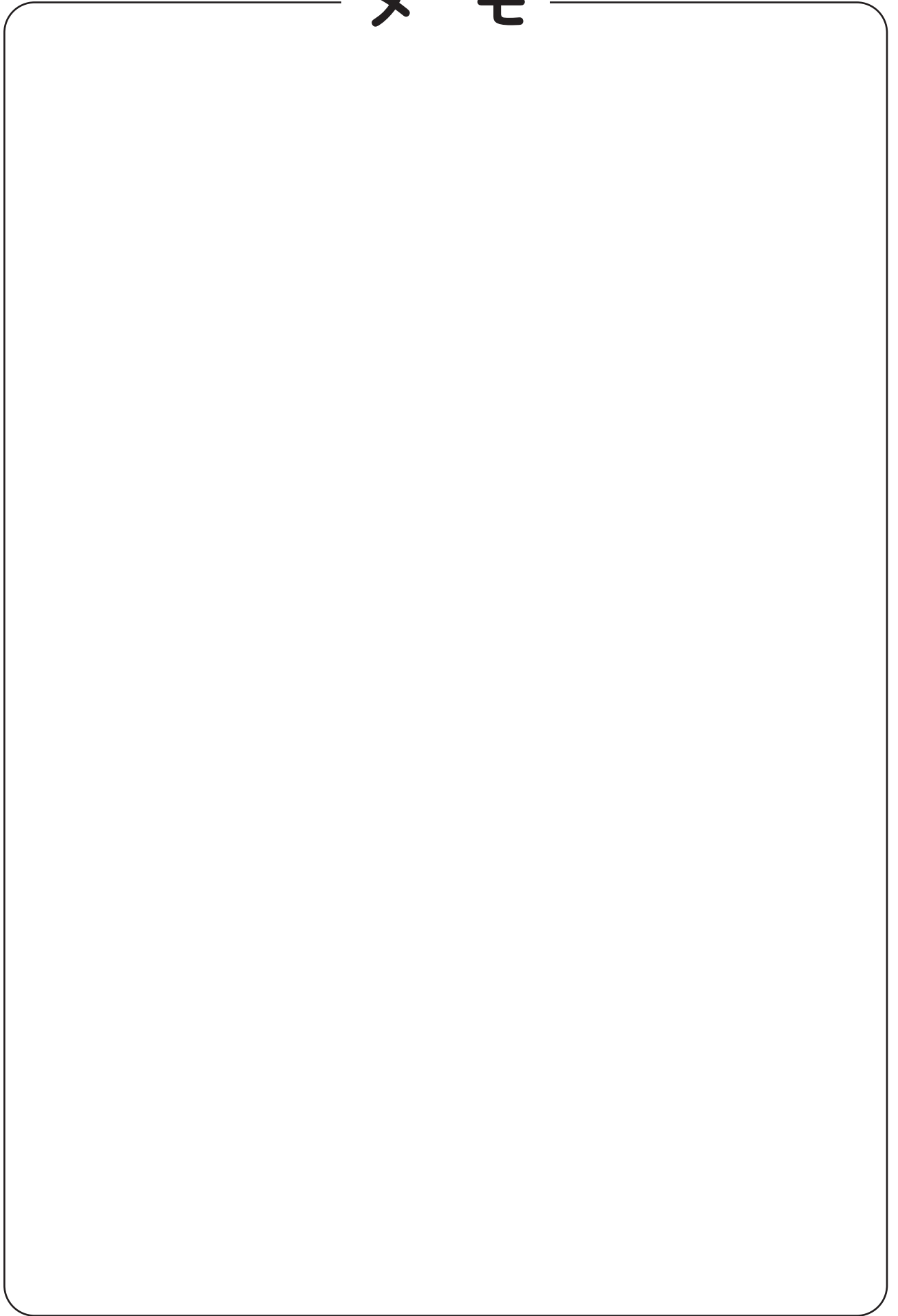


オプションを
利用する

オプションを接続して使うには

- SL-8号電話機で利用できるセンサの詳細は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。（センサは、無電圧接点のものが使用できます。）

メモ



オプションを
利用する

SL-8号ハンドフリーボックス(オプション)を活用する

ここでは、SL-8号ハンドフリーボックスをお使いになる前に
知っておいていただきたいことをまとめています。



SL-8号ハンドフリーボックスでできること	50
セットの確認	51
各部の名前とはたらき	52
声や呼び出し音を調節するには	53
壁掛けにして使うには	54
SL-8号ハンドフリーボックスの使いかた	55

お使いになる前に

基本的な使いかた

便利な機能

オプションを
利用する

SL-8号ハンドフリー
ボックス(オプション)
を活用する

こんなときには

設定と接続方法

付
録

SL-8号ハンドフリーボックスでできること

SL-8号ハンドフリーボックスは、SL-8号電話機と同じように簡単な操作で緊急通報や相談電話がかけられます。ハンドフリーボックスにリモートスイッチSを接続しているときは、お手元のスイッチを押して緊急通報することもできます。

また、かかってきた電話が受けられます。

緊急通報 (☞P55)

非常 を押すだけで、緊急連絡先に電話がつながります。



相談電話 (☞P56)

相談 を押すだけで、登録してある相談先に電話がかけられます。



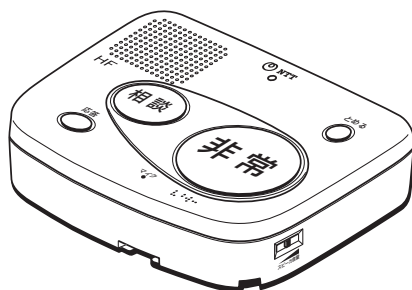
参考

● SL-8号電話機のセンサ3を使用する場合は、**相談** ボタンが利用できません。

セットの確認

次のものがそろっているか、お確かめください。

本体

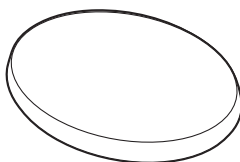


SL-8号ハンドフリーボックス

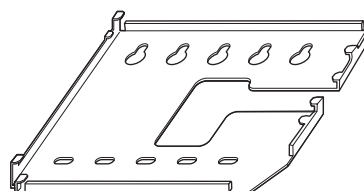
付属品



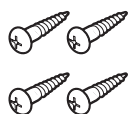
電話機コード（2本）



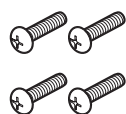
相談ボタン
目隠しキャップ
（1個）



壁掛け金具
（1個）



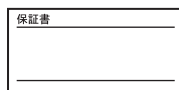
木ネジ4本



メートルネジ4本
（JISボックス用）
ネジ（8本）



セットを
ご確認ください
（1枚）



保証書
（1枚）



「NTT通信機器お取扱
相談センター」シール
（1枚）

- セットに足りないものがあった場合などお気づきの点がありましたら、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。



- **相談** ボタンを使用しないときは👉
まちがえて**相談** ボタンを押さないように、相談ボタン目隠しキャップをボタンの上にかぶせてご使用ください。

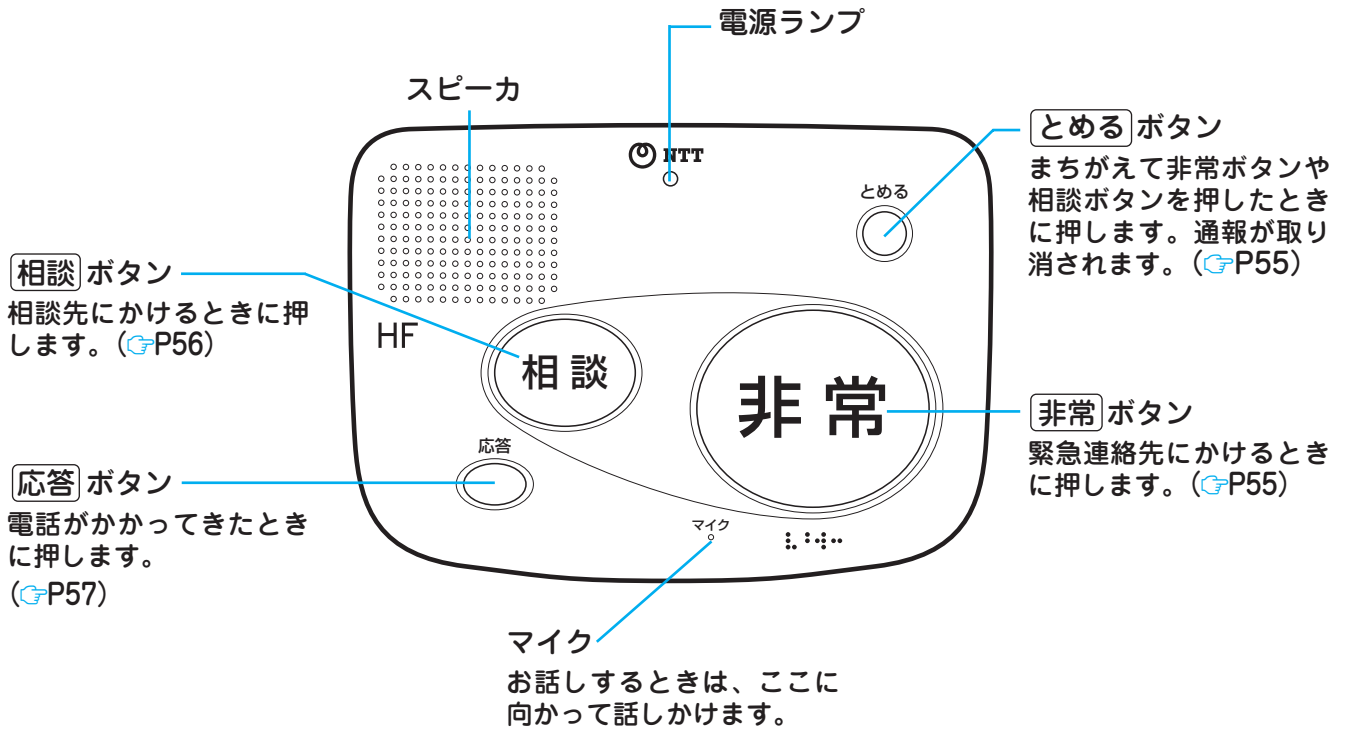
- **相談** ボタンを使用するときは👉
本書には記載されていない設定変更が必要です。当社のサービス取扱所までご連絡ください。（有料）

SL-8号ハンドフリー
ボックス（オプション）
を活用する

セットの確認

各部の名前とはたらき

前面

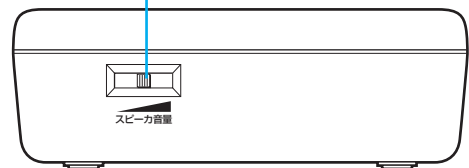


参考

- SL-8号電話機のセンサ3を使用する場合は、相談ボタンが利用できません。

右側面

スピーカー音量 つまみ
相手の方の声の音量を調節するときに使います。(P53)

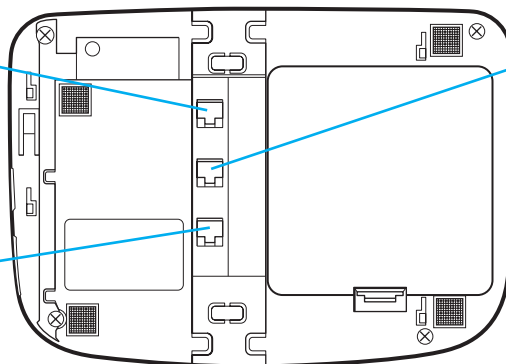


底面

SL8TEL/BOX端子
SL-8号電話機に接続します。

リモートスイッチ端子
別売品のリモートスイッチSをご使用の場合、ここに接続します。

相談ボタン端子
SL-8号ハンドフリーボックスの相談ボタンを使用するときにSL-8号電話機のセンサ3を接続します。

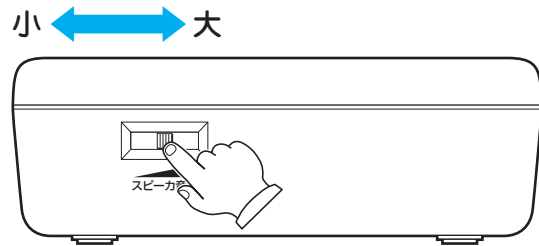


声や呼び出し音を調節するには

相手の方の声と呼び出し音の音量を調節する

相手の方の声が聞き取りにくいときや、電話の呼び出し音の大きさを
変えたいときには、スピーカ音量を調節します。

スピーカ音量 つまみを動か
します。

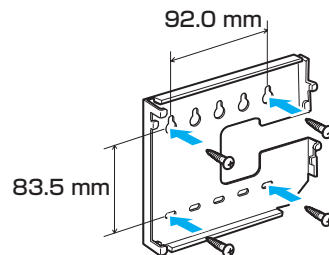


壁掛けにして使うには

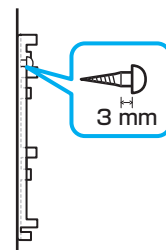
SL-8号ハンドフリーボックスを壁掛けにして使用することができます。付属品の壁掛け金具で壁掛け用ネジ4本を使って壁や柱などに取りつけてご使用ください。

SL-8号ハンドフリーボックスを壁に取り付ける

- ① 4つのネジの取り付け位置（左右幅92.0 mm、上下幅83.5 mm）を決めます。



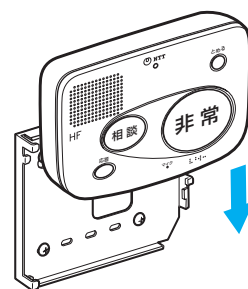
- ② 最初に上の2つのネジを壁に取り付けます。このときネジの頭を壁より約3 mm程度出した状態にしてください。



- ③ 壁掛け金具の上のひょうたん穴を壁に取り付けたネジにひっかけます。

- ④ 壁掛け金具の下の穴に残りの2本のネジを取り付け、上のネジの頭をねじ込み、壁掛け金具を固定します。

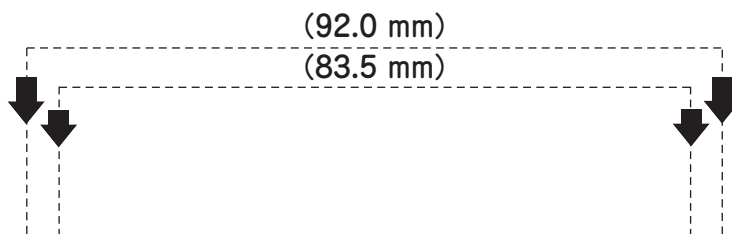
- ⑤ 壁掛け金具のピンとSL-8号ハンドフリーボックス裏の溝を結合させます。SL-8号ハンドフリーボックスを下にスライドさせながら金具にはめ込みます。



参考

- 直接壁や柱に取り付ける場合は、木ネジをご使用ください。
- JISボックス（JIS C8340:1999年）に取り付ける際は、メートルネジをご使用ください。
- JISボックスの大きさにあわせてネジ取り付け位置を調整してください。

壁掛け金具を壁に取り付ける際、この矢印の間隔にネジを取り付けてください。



SL-8号ハンドフリーボックスの使いかた

SL-8号電話機から離れた場所にいるときでも、SL-8号ハンドフリーボックスから緊急通報や相談電話がかけられます。SL-8号ハンドフリーボックスにリモートスイッチSを接続しているときは、お手元のスイッチを押して緊急通報することもできます。

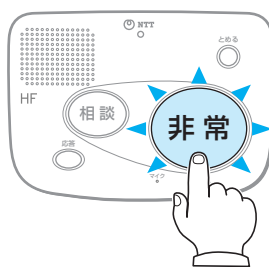
SL-8号電話機と同じように、かかってきた電話が受けられます。

SL-8号ハンドフリーボックスで緊急通報する

1

非常を押します。

警報音が鳴り、緊急連絡先に電話がつながります。



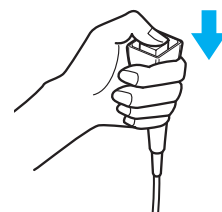
2

マイクに向かってお話しします。

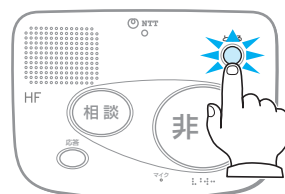


ワンポイント

● リモートスイッチSで緊急通報するには☞スイッチを押します。緊急連絡先につながったら、マイクに向かってお話しします。



● まちがえて押したときは☞**とめる**を押します。通報や呼び出しが停止されます。SL-8号電話機の**とめる**を押しても通報を停止します。



SL-8号ハンドフリーボックス(オプション)を活用する

SL-8号ハンドフリーボックスの使いかた

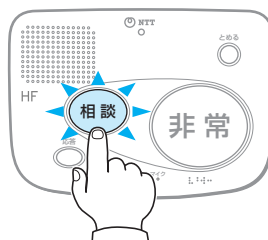
SL-8号ハンドフリーボックスの使いかた

SL-8号ハンドフリーボックスで相談電話をかける

1

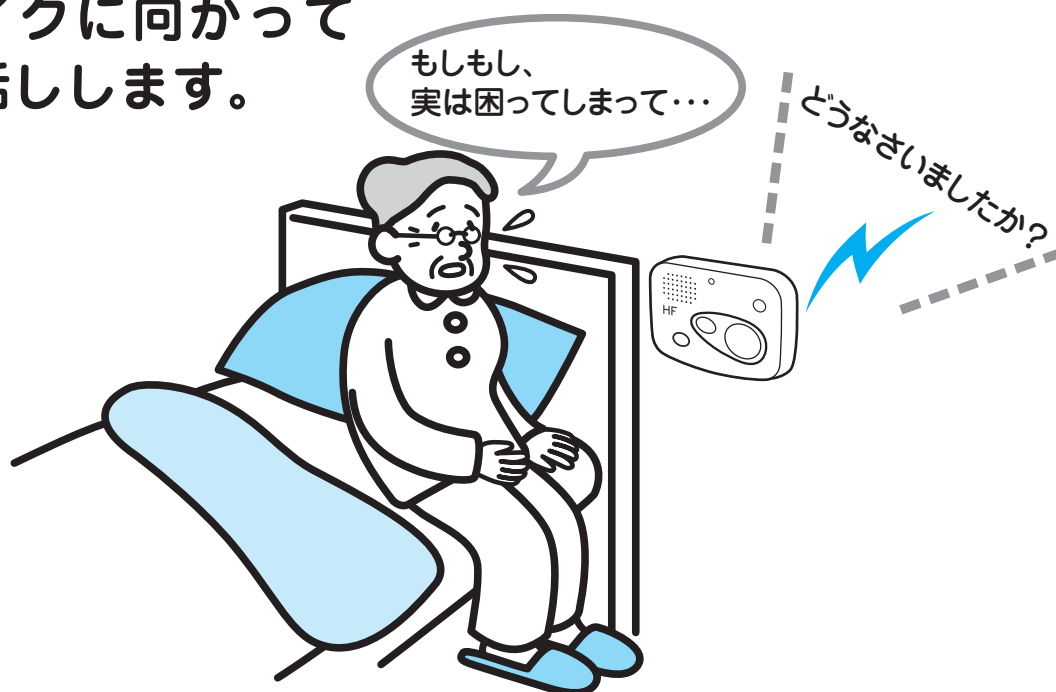
相談 を押します。

相談先に電話がつながります。



2

マイクに向かって
お話しします。

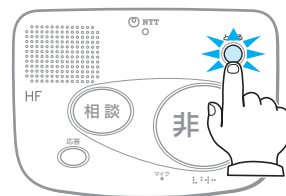


参考

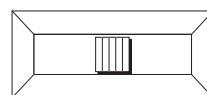
- この機能を使用するためには、本書には記載されていない設定変更が必要です。当社のサービス取扱所までご連絡ください。(有料)
- SL-8号電話機のセンサ3を使用する場合は、**相談** ボタンが利用できません。

ワン
ポイント

- まちがえて押したときは☞
とめる を押します。通報や呼び出しが停止されます。
SL-8号電話機の **とめる** を押しても通報を停止します。



- 相手の方の声が聞こえにくいときは☞
スピーカ音量つまみで調整します。(☞P53)



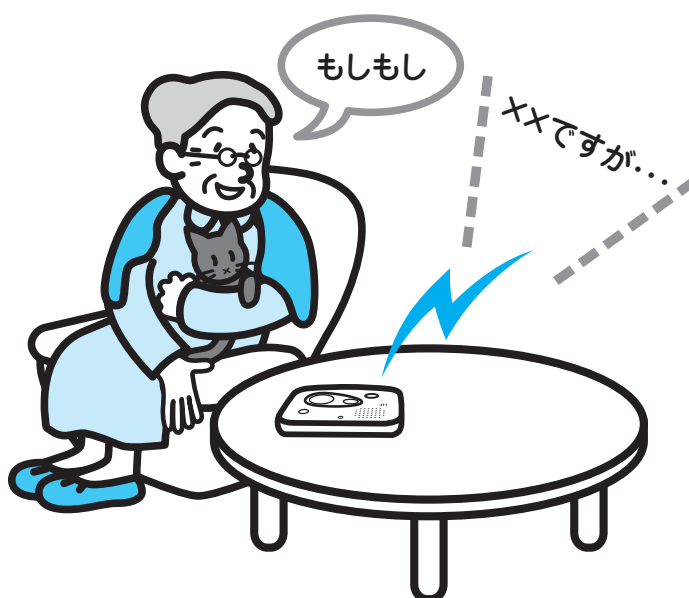
スピーカ音量

呼び出し音が鳴ったときに電話に出る

- 1** **応答** を押します。
相手の方とつながります。



- 2** マイクに向かってお話しします。



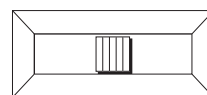
- 3** お話しがおわったら、もう一度 **応答** を押します。
通話が切れます。

S L 8 号
ハンドフリー
ボックス
(オプション)
を活用する

S L 8 号
ハンドフリー
ボックスの
使いかた



- 呼び出し音の鳴り方は📞
外からかかってきたときは「プルルル…プルルル…」と鳴ります。
- 相手の方の声が聞こえにくいときは📞
スピーカ音量つまみで調整します。(📞P53)



スピーカ音量

メモ

S L 8号ハンドフリー
ボックス(オプション)
を活用する

こんなときには



停電になったときは	60
故障かな?と思ったら	62

お使いになる前に

基本的な使いかた

便利な機能

オプションを
利用する

SL85号ハンドフリー
ボックス(オプション)
を活用する

こんなときには

設定と接続方法

付
録

停電になったときは

SL-8号電話機に停電時のための電池パックまたは市販のアルカリ乾電池が取り付けられていれば、停電のときでも一定時間、通報などが行えます。

停電になったとき

スピーカから「停電です」というメッセージを3回流します（停電検出機能）。

停電になったことを、登録した連絡先に自動的に通報するように設定しておくこともできます（停電通報機能）。

停電中は

■ 停電用電池で動作しているとき

電池パックの場合、停電開始から約5時間以内であれば1回以上の緊急通報を行うことができます。ただし、停電時の動作可能時間は、オプション機器の接続有無や停電通報の状況、および電話機の使用状態などで、停電から5時間以内であっても、緊急通報を行えないことがあります。

新品のアルカリ乾電池の場合、停電開始から約10時間以内であれば1回以上の緊急通報を行うことができます。ただし、停電時の動作可能時間は、オプション機器の接続有無や停電通報の状況、および電話機の使用状態などで、停電から10時間以内であっても、緊急通報を行えないことがあります。

■ 停電用電池が切れたとき

電池の残量が少なくなると、スピーカから「電池切れです」というメッセージを3回流します。電池が切れたときは、通報を行えません。TEL端子に接続された電話機からは、電話をかけたり受けたりすることはできます。また、設定によりSL-8号電話機からも、電話をかけたり受けたりすることはできます。（☞P18）



- 電池切れ通報を設定していると☞
電池の残量が少なくなると、連絡先に自動的に通報します。
電池を入れなくてご使用になると、約1時間後に電池切れ通報します。

停電が終わったとき

停電が終わったことを、登録した連絡先に自動的に通報するように設定しておくこともできます（復電通報機能）。

また、停電中は電池が急激に消耗します。停電が終わったら、電池パックを充電するか、乾電池を新品と交換してください。



警告

電源プラグが正しく差し込まれていないと、平常時に「停電です」というメッセージが流れてしまったり、通報が行われてしまったりすることがあります。電源プラグは正しく差し込み、決して抜かないでください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、次の点をご確認ください。

SL-8号電話機のトラブル

こんなとき	確認してください	対処	参照ページ
動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	正しく接続してください	P72
	停電中ではありませんか？	故障ではありません	P60
相手の方の声が聞き取りにくい	受話音量が小さく設定されていませんか？	受話音量を大きくしてください	P26
	高音強調が切に設定されていませんか？	高音強調を入に設定してください	P26
スピーカの音が聞こえにくい	スピーカ音量が小さく設定されていませんか？	スピーカ音量を大きくしてください	P26
呼び出し音が聞こえにくい	着信音量が小さく設定されていませんか？	着信音量を大きくしてください	P26
本体があたたかい	内部には発熱するところがあり、多少温度が上がります	故障ではありません	—
「ツー」という発信音が聞こえない	電話機コードが正しく接続されていますか？	正しく接続してください	P72
スピーカから「ツー」という発信音が聞こえない	スピーカ音量が小さく設定されていませんか？	スピーカ音量を大きくしてください	P26
ワンタッチボタンで電話をかけることができない	ワンタッチボタンは登録されていますか？	ワンタッチボタンを正しく登録してください	P65
ワンタッチボタン、再ダイヤルで電話をかけることができない	ワンタッチボタンや再ダイヤルで電話をかけている途中で、ほかのボタンを押していませんか？	電話がかかるまで、他のボタンは押さないでください	P31、32
電池を交換したばかりなのに「電池切れです」というメッセージが送られる	正しくセットされているか確認してください	正しくセットしてください	P20、21
停電していないのに「停電です」というメッセージが送られる	電源プラグが抜けていませんか？	正しく接続してください	P72
SL-8号ハンドフリーボックスの相談ボタンが使用できない	相談用の接続端子に電話機コードが正しく接続されていますか？	正しく接続してください	P72
	設定が正しくできていますか？	登録・設定は当社のサービス取扱所までご連絡ください	—

設定と接続方法



配線・設置・設定の手順	64
システムデータ設定P90一覧	71
配線のしかた	72

お使いになる前に

基本的な使いかた

便利な機能

オプションを
利用する

SL8号ハンドフリー
ボックス(オプション)
を活用する

こんなときには

設定と接続方法

付
録

配線・設置・設定の手順

本書では、すべての機能を使用するための記載をしていません。記載されていない内容の設定等を行う場合は、当社のサービス取扱所までご連絡ください。（有料）

- 1 商用電源以外の配線を行います。（☞P72）
- 2 電池を取り付けます。（☞P20、21）
手順3を行うまで、電池や電源の使用は開始されません。
- 3 電源プラグを差し込みます。
- 4 設定を行います。（☞P65～70）



SL-8号電話機

設定は、SL-8号電話機本体および接続しているすべての機器が待機状態であることを確認してから行ってください。

なお、停電時などに電池（電池パックあるいは乾電池）を電源として動作している場合も設定を行うことはできません。

- 5 設定内容が正しく動作するか、動作確認をします。

ワンポイント

● パソコンを利用して設定する方法☞

パソコンで設定を行うことができます。パソコンでの登録・設定方法については、当社のサービス取扱所までお問い合わせください。（有料）

● 待機状態とは☞

SL-8号電話機本体を各種通報や相談電話で使用していない。SL-8号電話機本体に接続したほかの電話機から電話を受けたり、かけたりしていない。さらに、SL-8号ハンドフリーボックスを各種通報や相談電話で使用していない状態のことです。

● ワンタッチボタン、システムデータP90（ダイヤル種別や着信拒否など）以外の設定を行う場合は☞

当社のサービス取扱所までご連絡ください。

● 設定内容に関するお願い☞

設定内容はメモにとるなどして保管くださるようお願いいたします。

● 設定後の動作確認に関するお願い☞

各種設定後は、必ず関連する全ての機能が正常に動作することを確認してください。

ワンタッチボタンに電話番号を設定する

よくかける電話番号を3か所まで登録することができます。

例：一番上のワンタッチボタンに「03-1234-5678」を登録する場合

1 SL-8号電話機が待機状態であることを確認します。

2 とめる とワンタッチボタンをいっしょに押します。
「プー」という音が鳴ります。

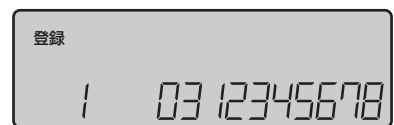
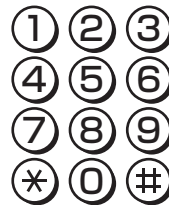


すでに電話番号が登録されているときは

登録されている電話番号が表示されます。

3 登録したい電話番号を押します。

最大16桁まで登録できます。



押しまちがえたときは

ハンドセットを一度上げて戻し、手順1から操作し直してください。



- 電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには☞
ポーズを入れたいところで**再ダイヤル**を押します。
再ダイヤルを1回押すごとに約3秒のポーズが入ります。

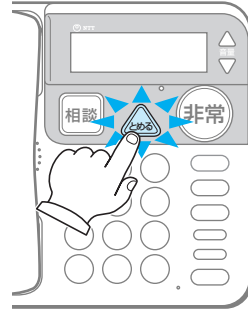
- 電話番号にハイフンを入れて登録するには☞
ハイフンを入れたいところで**フック**を押します。

配線・設置・設定の手順

4

とめるを押します。

「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。



- ワンタッチボタンに登録した電話番号を消すには☞
手順3で、電話番号を押すかわりに **相談** を押します。「ピー」という音が鳴り、電話番号が消えます。また、新しく電話番号を登録すると、前に登録した電話番号は自動的に消えます。

システムデータを設定する

SL-8号電話機を使って、音声ガイダンスに従ってボタン操作することで各種機能の設定を行うことができます。

① 「システムデータ設定P90一覧 (☎P71)」を参照して、設定データ番号と設定値を確認し、紙にメモします。

② SL-8号電話機本体が待機状態であることを確認してください。

③ SL-8号電話機本体の電池カバーの内側にある **登録** スイッチを約3秒間押しします。

電源ランプが点滅し、「ピー」という登録音が鳴ります。

登録 スイッチは本体の底面の電池カバー内側にあります。

④ 電話機のハンドセットを取り上げます。

電源ランプが点灯し、「システムデータを設定します」という音声ガイダンスが聞こえます。

⑤ ⑨ ① ③ と押します。

現在の設定内容が聞こえます。

設定値については、「システムデータ設定P90一覧」を参照してください。(☎P71)

例：「P90は、31101100です」(初期値)

3 1 1 0 1 1 0 0

- └─ ダイヤル音声ガイダンス (0~1)
- └─ ワンタッチボタンの発信設定 (0~1)
- └─ キータッチ音 (0~1)
- └─ 電源ランプ、常夜灯 (0~3)
- └─ ナンバー・ディスプレイサービスの有無 (0~1)
- └─ SL-8号ハンドフリーボックスの着信拒否 (0~2)
- └─ SL-8号電話機本体の着信拒否 (0~2)
- └─ ダイヤルの種別 (0~3)

配線・設置・設定の手順

- 手順1で紙にメモした設定値（8桁）を入力します。
例：ダイヤルの種別を「0：PB」にする場合（ほかは初期値のまま）
「01101100」と入力します。
- 音声ガイダンスで設定内容を確認し、ハンドセットを置き登録を終了します。
入力した値が間違っているときは、「設定できません」という音声ガイダンスが聞こえ、手順5へ戻ります。

- ダイヤル種別を「自動」以外から「自動」に設定変更した場合は、設定後にテスト通報（**とめる** ボタンと **非常** ボタンを同時に押下すると起動します。）を実施する必要があります。テスト通報を実施しないと、SL-8号電話機の通報機能等が使用できませんのでご注意ください。



- 設定を中止するには **とめる** を押すか、ハンドセットを置きます。

■ 例：ダイヤル種別を設定する

- 1 SL-8号電話機本体の電池カバーの内側にある **登録** スイッチを約3秒間押しします。

電源ランプが点滅し、「ピー」という登録音が鳴ります。

登録 スイッチは本体の底面の電池カバー内側にあります。

- 2 電話機のハンドセットを取り上げます。

電源ランプが点灯し、「システムデータを設定します」という音声ガイダンスが聞こえます。

- 3 ⑨ ① # と押します。

現在の設定内容が聞こえます。

設定値については、「システムデータ設定P90一覧」を参照してください。(P71)

- 4 8桁の設定値を入力します。

「0：PB」にする場合（ほかは初期値のまま）

「01101100」と入力します。

「1：10pps」にする場合（ほかは初期値のまま）

「11101100」と入力します。

「2：20pps」にする場合（ほかは初期値のまま）

「21101100」と入力します。

「3：自動」にする場合（初期値）

「31101100」と入力します。

- 5 音声ガイダンスで設定内容を確認し、ハンドセットを置きます。

入力した値が間違っているときは、「設定できません」という音声ガイダンスが聞こえ、手順3へ戻ります。

- ダイヤル種別を「自動」以外から「自動」に設定変更した場合は、設定後にテスト通報（**とめる** ボタンと **非常** ボタンを同時に押下すると起動します。）を実施する必要があります。テスト通報を実施しないと、SL-8号電話機の通報機能等が使用できませんのでご注意ください。



- 設定を中止するには **とめる** ボタンを押すか、ハンドセットを置きます。

配線・設置・設定の手順

例：着信拒否を設定する

- 1 SL-8号電話機本体の電池カバーの内側にある **登録** スイッチを約3秒間押しします。

電源ランプが点滅し、「ピー」という登録音が鳴ります。

登録 スイッチは本体の底面の電池カバー内側にあります。

- 2 電話機のハンドセットを取り上げます。

電源ランプが点灯し、「システムデータを設定します」という音声ガイダンスが聞こえます。

- 3 **9** **0** **#** と押します。

現在の設定内容が聞こえます。

設定値については、「システムデータ設定P90一覧」を参照してください。(P71)

- 4 8桁の設定値を入力します。

SL-8号電話機本体の着信音を「0：鳴らさない」にする場合（ほかは初期値のまま）
「30101100」と入力します。

SL-8号電話機本体の着信音を「1：鳴らす」にする場合（初期値）
「31101100」と入力します。

SL-8号ハンドフリーボックスの着信音を「0：鳴らさない」にする場合（ほかは初期値のまま）
「31001100」と入力します。

SL-8号ハンドフリーボックスの着信音を「1：鳴らす」にする場合（初期値）
「31101100」と入力します。

- 5 音声ガイダンスで設定内容を確認し、ハンドセットを置きます。

入力した値が間違っているときは、「設定できません」という音声ガイダンスが聞こえ、手順3へ戻ります。

- ダイヤル種別を「自動」以外から「自動」に設定変更した場合は、設定後にテスト通報（**とめる** ボタンと **非常** ボタンを同時に押下すると起動します。）を実施する必要があります。テスト通報を実施しないと、SL-8号電話機の通報機能等が使用できませんのでご注意ください。



- 設定を中止するには **とめる** を押すか、ハンドセットを置きます。

システムデータ設定P90一覧

システムデータ番号 (初期値*1)	項目	設定内容	初期値*1	ユーザ設定 値*2
P90 (31101100)	ダイヤル種別	電話回線の種別を設定する 0: PB 1: 10 pps 2: 20 pps 3: 自動*3	3	
	SL-8号電話機本体の着信拒否	着信音を鳴らすかどうかを設定する 0: 鳴らさない 1: 鳴らす 2: (本項目は設定しないでください) *4	1	
	SL-8号ハンドフリーボックスの着信拒否	着信音を鳴らすかどうかを設定する 0: 鳴らさない 1: 鳴らす	1	
	ナンバー・ディスプレイサービスの有無	接続した電話機で、ナンバー・ディスプレイを使用するかどうかを設定する 0: 使用しない 1: 接続した電話機で使用する*5 2: SL-8号電話機で使用する	0	
	電源ランプ 常夜灯 (非常) (相談) ボタン)	非常、相談、電源ランプの点灯を設定する 0: 電源ランプ消灯、常夜灯消灯 1: 電源ランプ点灯、常夜灯消灯 2: 電源ランプ消灯、常夜灯点灯 3: 電源ランプ点灯、常夜灯点灯	1	
	キータッチ音	ボタンを押したときに音を鳴らすかどうかを設定する 0: 鳴らさない 1: 鳴らす	1	
	ワンタッチボタンの発信設定	ワンタッチボタンを押して発信するかどうかを設定する 0: 発信しない 1: 発信する	0	
	ダイヤル音声ガイダンス	ダイヤルしたときに音声ガイダンスを使用するかどうかを設定する 0: 使用しない 1: 使用する	0	

*1: 初期値は、システムデータ番号ごとの初期状態での値です。

*2: 設定した値を書き込んでおくとう便利です。

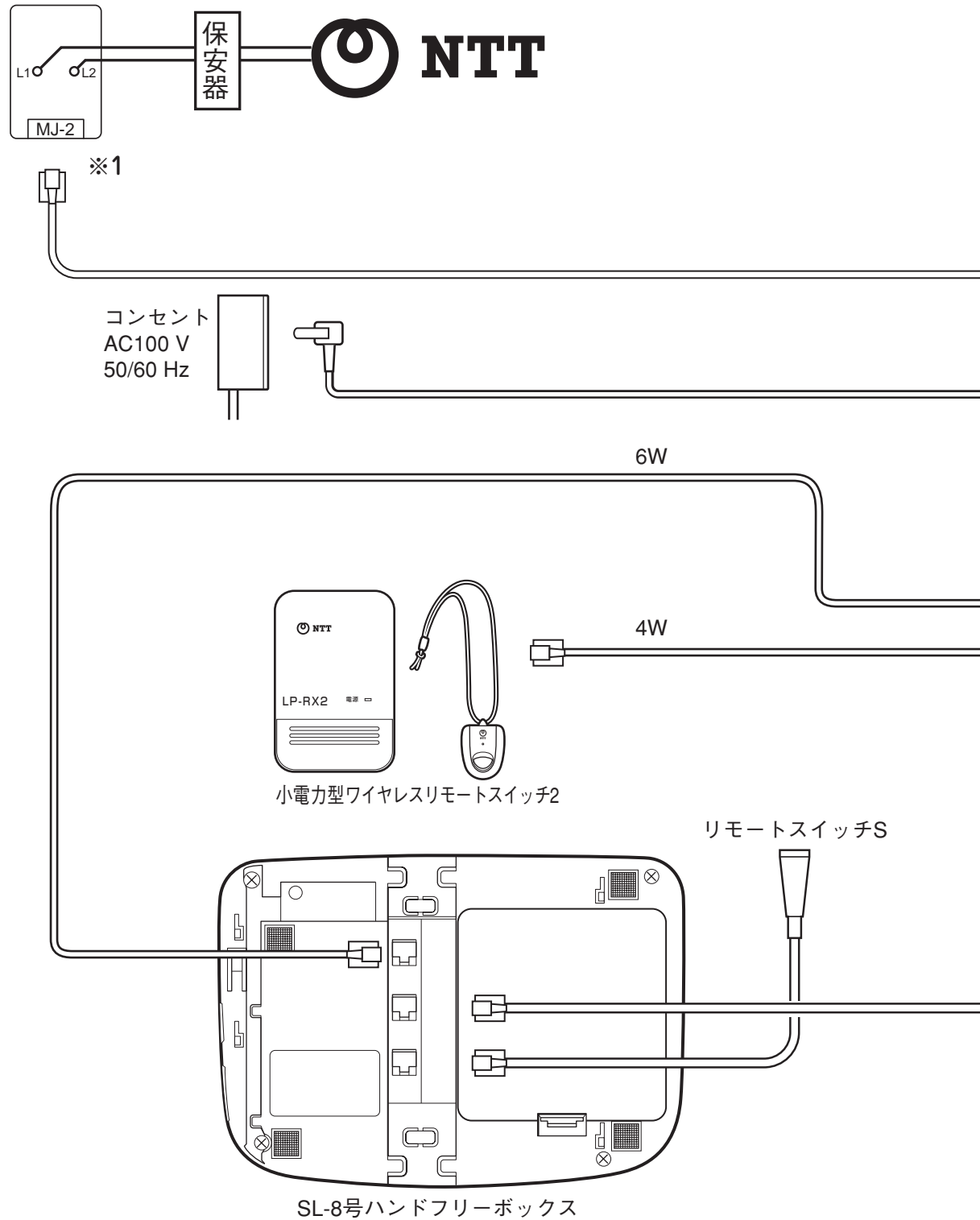
*3: ダイヤル種別を「自動」以外から「自動」に設定変更した場合は、設定後にテスト通報 (とめる ボタンと非常 ボタンを同時押下すると起動します。) を実施する必要があります。テスト通報を実施しないと、SL-8号電話機の通報機能等が使用できませんのでご注意ください。

*4: 本項目を設定すると、着信音が鳴らなくなり、(非常) ボタン、(相談) ボタン、(ハンドフリー) ボタン、(とめる) ボタンが使用できなくなります。

*5: 接続した電話機で、Lモードを使用する場合もこの値に設定してください。

配線のしかた

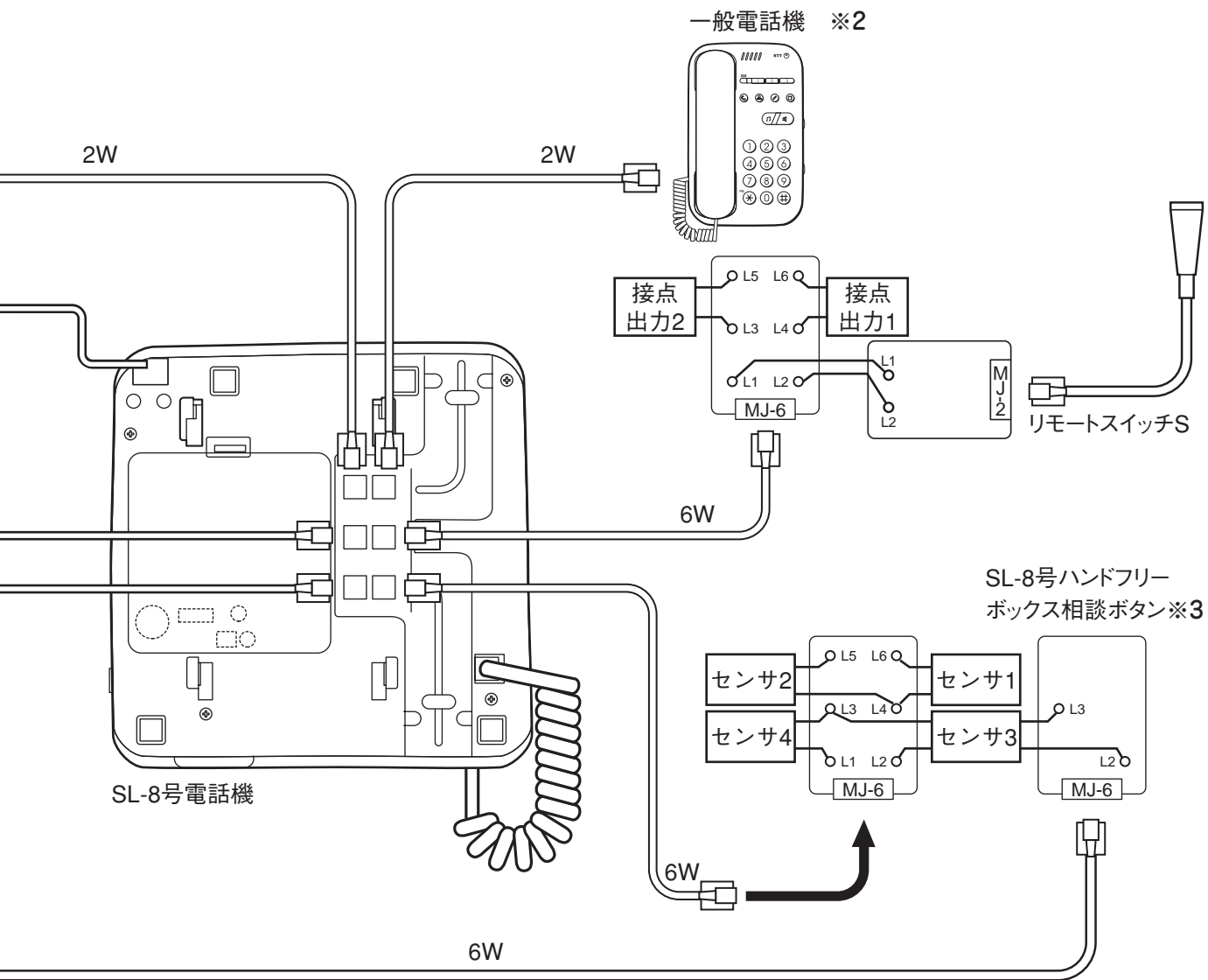
下の図を参照して、SL-8号電話機と別売品などを接続（配線）してください。



配線のしかた
設定と接続方法



本商品は、当社の提供する一般電話回線用です。ISDN回線、IP網やCATV網に接続して使用することはできません。また、ターミナルアダプタ等のアナログポートや他の通信機器（FAX等）を経由して接続しないでください。緊急通報が正常に行われられない場合があります。



- ※1緊急通報が正常に行われなない場合がありますので、電話回線を他の通信機器（FAX等）を経由してSL-8号電話機に接続しないでください。
- ※2機器によってはご使用になれない場合もあります。緊急通報による強制切断により、通話やその他の通信ができなくなる場合があります。
- ※3SL-8号ハンドフリーボックスの相談ボタンをご使用の場合は、センサ3をSL-8号ハンドフリーボックスの相談ボタン端子に接続してください。センサを使用されない場合は、SL-8号電話機のセンサ端子とSL-8号ハンドフリーボックスの相談ボタンを電話機コード（6W）で直接接続すると、ご使用になれます。

アルファベット

EX端子	18
LINE端子	18
SL8 HF端子	18
SL8TEL/BOX端子	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	52
SL-8号電話機本体	16
SL-8号ハンドフリーボックス	44,50
TEL端子	18

五十音

【あ行】

液晶ディスプレイ	17,19
応答ボタン	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	52
お手持ちの電話機を	
接続して利用するには	36
オプションのご紹介	44
オプションを接続して使うには	46
音量ボタン	17,26

【か行】

各部の名前とはたらき	17
各部の名前とはたらき	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	52
壁掛け金具	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	51
壁掛けにして使うには	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	54
壁掛け用ネジ	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	51
乾電池をセットする	21
キータッチ音	71
緊急通報するには	24
緊急通報するには	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	55
緊急通報するには	
(小電力型ワイヤレスリモートスイッチ2)	46
緊急通報優先機能 (強制切断機能)	38
高音強調スイッチ	19,26
声や呼び出し音の音量を	
調節するには	26
声や呼び出し音の音量を調節するには	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	53

故障かな?と思ったら	62
------------	----

【さ行】

再ダイヤル	31
再ダイヤルボタン	17
システムデータ設定P90一覧	71
システムデータを設定する	67
示名条セット	16
示名条を取り付けるには	32
仕様	76
仕様	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	76
受信機	
(小電力型ワイヤレスリモートスイッチ2)	44
受話口	17
小電力型ワイヤレス	
リモートスイッチ2	44,46
常夜灯	42
スピーカ	17
スピーカ	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	52
スピーカ音量つまみ	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	52,53
生活周期異常通報機能	39
セットを確認してください	16
セットの確認	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	51
センサ (各種センサ)	47
センサ端子	18
センサ通報機能	38
送信機	
(小電力型ワイヤレスリモートスイッチ2)	44
相談電話をかけるには	25
相談電話をかけるには	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	56
相談ボタン	17
相談ボタン	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	52
相談ボタン端子	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	52
相談ボタン目隠しキャップ	
(SL-8号ハンドフリーボックス)	51
送話口	17

【た行】

ダイヤル音声ガイダンス	71
ダイヤル種別を設定する	69
着信音量スイッチ	19,26
着信拒否を設定する	70
着信自動応答機能	41
定時通報機能	39
停電が終わったとき	61
停電時用ダイヤル種別切替スイッチ	18
停電中は	60
停電になったときのために	20
停電になったときは	60
テレコントロール	40
電源コード	18
電源プラグ	18
電源ランプ	17
電源ランプ (SL-8号ハンドフリーボックス)	52
電池カバー	18
電池切れ検出機能	38
電池切れ通報機能	38
電池パックをセットする	20
電池パック端子	18
電話機コード	16
電話機コード (SL-8号ハンドフリーボックス)	51
電話番号を確認してかける	28
電話を受けるには	27
電話をかけ直すには (再ダイヤル)	31
電話をかけるには	27
登録スイッチ	18
特長	14
とめるボタン	17
とめるボタン (SL-8号ハンドフリーボックス)	52
トラブル	62

【な行】

ナンバー・ディスプレイ	33,71
-------------	-------

【は行】

配線のしかた	72
パソコン接続端子	18
ハンドセット	17
ハンドセットを置いたまま 電話を受ける	30

ハンドセットを置いたまま

電話をかける	29
ハンドフリーボタン	17
非常ボタン	17
非常ボタン (SL-8号ハンドフリーボックス)	52
フックスイッチ	17
プッシュ信号を送る	35
保守サービスのご案内	77
補聴器対応	42

【ま行】

マイク	17
マイク (SL-8号ハンドフリーボックス)	52

【や行】

呼び出し音が鳴ったときに 電話に出る	27
呼び出し音が鳴ったときに電話に出る (SL-8号ハンドフリーボックス)	57
より便利に使う	35

【ら行】

リモートスイッチ S	44,55
リモートスイッチ端子 (SL-8号ハンドフリーボックス)	52

【わ行】

ワイヤレス端子	18
ワンタッチボタン	17
ワンタッチボタンで電話を かけるには	32
ワンタッチボタンに電話番号を 設定する	65

付録 仕様

● SL-8号電話機仕様

使用回線	当社の提供する一般電話回線
ダイヤル方式	DP (10 PPS/20 PPS) または、PB
異常入力	非常ボタン、センサ類4入力、ワイヤレス受信機入力
通報宛先	13グループ、9宛先
通報方式	音声合成方式、PB信号方式、PB信号+音声合成方式、録音音声方式
電源	AC100 V±10 V 50/60 Hz 予備電源：SL-8号用蓄電池パック（ニカド蓄電池：単三型6本パック、7.2 V、600 mAh）またはアルカリ単3乾電池（6本）
消費電力	最大約7 W
寸法・質量	幅約212 mm×奥行き約218 mm×高さ約90.5 mm 約1.3 Kg（SL-8号用蓄電池パック含む）
動作温度、湿度	0～40℃、20～90%以下（結露しないこと）

● SL-8号ハンドフリーボックス仕様（別売）

異常入力	非常ボタン、リモートスイッチS（別売）
電源	SL-8号電話機から供給
寸法・質量	幅約210 mm×奥行き約152 mm×高さ約45 mm 約0.4 Kg
動作温度、湿度	0～40℃、20～90%以下（結露しないこと）

● 保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	・毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	・修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用、および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますので、ご了承ください。） ・当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

● 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

● お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

● その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センターへお気軽にご相談ください。
NTT通信機器お取扱相談センター：☎0120-109217
電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

● 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

メ モ



環境基準ラベル 「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「<追補版>通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

ダイナミックエコマーク認定基準

<環境に配慮した素材の採用>

- 弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- 弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- 酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- 焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- 廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- 取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

<リサイクルしやすい設計>

- 製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

<環境に配慮した梱包材>

- 発泡スチロールの使用量を削減します。

<省エネルギー>

- 省エネルギーを考慮した設計を行います。
- 国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。



本商品はダイナミックエコマーク認定製品です。



古紙配合率100%再生紙を使用しています



環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ：0120-109217

トークニイーナ
電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2002 NTTEAST・NTTWEST



本2385-2(2003.1)
SL8-TEL トリセツ